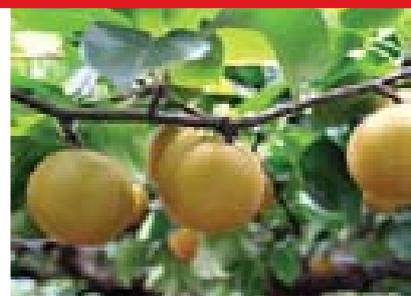
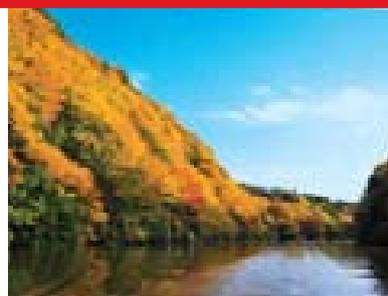




CHIBA BANK

ディスクロージャー誌
平成24年3月期 営業のご報告

2012



第11次中期経営計画

「フロンティア70」について

頭取インタビュー

地域とともに成長を続ける千葉銀行へ

ちばぎんグループのCSR

「ひと」「環境」「産業」の未来を育むCSR活動



千葉銀行グループは、お客さまの声に謙虚に耳を傾け、
 お客さまの視点で考え、お客さまのために行動していくこ
 とを基本に、「創造力溢れるリテールトップバンク」として、
 お客さまのご期待にお応えできるサービスの提供に努め
 てまいります。

千葉銀行のプロフィール (平成24年3月31日現在)

設立 昭和18年3月

拠点 国内: 174店舗(本支店155、特別出張所5、出張所12、仮想店舗2)

店舗外現金自動設備 36,032か所
(うちコンビニATM [E-net] 11,534か所、セブン銀行との提携による
 共同ATM 15,161か所、ローソンとの提携によるATM 9,078か所)

両替出張所3か所

海外: 3店舗(ニューヨーク、香港、ロンドン) 2駐在員事務所(上海、シンガポール)

従業員数	4,308人	資本金	1,450億円
総資産	10兆8,585億円	発行済株式数	895,521千株
預金	9兆3,765億円	自己資本比率	連結14.35% 単体13.63%
貸出金	7兆5,817億円		



当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会
 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務
 及び財産の状況に関する説明書類)です。このうち、財務データと自己資
 本の充実の状況等に係る事項(パーゼルII 第3の柱)については、別冊に記
 載しています。
 諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。



目次

■ 頭取インタビュー

佐久間頭取に聞く

地域とともに成長を続ける千葉銀行へ..... 3

■ 中期経営計画

第11次中期経営計画「フロンティア 70」..... 7

■ 業績の概況

平成24年3月期 業績のご報告 9

財務諸表要約版(連結) 11

財務諸表要約版(単体) 12

資産健全化への対応と再生支援 13

■ トピックス..... 15

■ CSRへの取組み

ちばぎんグループのCSRコンセプト 16

法人・個人事業主のお客さまへ..... 17

個人のお客さまへ..... 20

金融円滑化への取組みについて 22

「ひと」の未来を育む 23

「環境」の未来を育む..... 24

「産業」の未来を育む..... 26

お客さま満足度向上に向けた取組み 27

職員のサポート体制 28

コンプライアンス体制..... 29

■ コーポレート・ガバナンス..... 31

■ リスク管理体制..... 33

■ 主要な業務内容 39

■ ちばぎんグループのご案内 40

■ ネットワーク等のご案内

店舗・キャッシュコーナー一覧..... 41

主な手数料一覧 49

■ 役員及び組織..... 51

■ 索引..... 52

佐久間頭取に聞く

地域とともに成長を続ける千葉

大震災後の経済環境について

インタビュアー: 東日本大震災から1年が経過しました。改めて、震災の影響についてお聞かせください。

頭取: 震災直後はサプライチェーンの寸断や計画停電、夏の電力使用制限などにより混乱が見られたものの、各企業の懸命の努力によって生産活動が早期に回復したことや、復興関連予算の執行もあり、景気は緩やかに持ち直しの動きを続けています。

しかしながら、原発事故に伴う風評被害では、観光業や農漁業などの一部で業績の回復が遅れているほか、千葉県の人口が減少に転じるなど、各方面に影響が出ています。そういった意味では、克服すべき課題はなお多く、復興は始まったばかりといえるのではないのでしょうか。当行としても、円滑な資金供給など地域金融機関の役割を果たし、精一杯復興に貢献していきたいと考えています。

高い将来性をもつ千葉県

インタビュアー: 千葉県の将来性については、どのようにお考えですか。

頭取: 千葉県は首都圏の一角として、すでに対応の人口や企業が集積していますが、さらに、つくばエクスプレスや成田新高速鉄道、アクアライン、圏



佐久間あすかさん(インタビュアー)

千葉県佐倉市出身。千葉県立船橋高等学校卒業。早稲田大学政治経済学部経済学科卒業後、四国放送入社。テレビ大阪のアナウンサーを経て、現在日経CNBC「ASIAエクスプレス」メインキャスター。

銀行へ



取締役頭取 佐久間 英利

昭和51年当行入行。市場営業部長、経営企画部長を歴任し、平成15年6月取締役就任。取締役経営企画部長、取締役常務執行役員本店営業部長、取締役常務執行役員を経て平成21年3月取締役頭取に就任。

央道などの交通網の整備とともに新たな街が生まれてきています。また、成田空港の発着枠増加や、大規模なアウトレットモールの開業など、数多くの大型プロジェクトも現在進行形で進んでいます。今後、さらなる発展が見込まれる有望なマーケットとして、千葉県の持つポテンシャルは極めて高いといえるでしょう。

平成24年3月期の決算の状況について

インタビュー：平成24年3月期の決算についてはいかがでしたでしょうか。

頭取：千葉銀行グループの決算状況ですが、連結経常利益は前期比16億円増加の669億円、連結当期純利益は前期比1億円増加の407億円と、リーマンショック後3期連続での増益となりました。

また、当行の単体決算ですが、預金・貸出金とともに順調に増加しました。業務純益は、運用利回りの低下等により、一般貸倒引当金繰入前で前期比64億円減少し720億円となりましたが、経常利益は与信関係費用の減少等により、前期比19億円増加の617億円となりました。当期純利益は前期比21億円の減少となりましたが、実効税率変更に伴う影響が▲32億円あり、この特殊要因を除きますと、実質的には前期比で10億円の増益を確保しています。



自己資本比率は、連結14.35%、単体13.63%と高い健全性を維持しています。配当金については、前年度と同額の年11円配当としました。

経営課題について

インタビュアー: 千葉銀行の経営方針や経営上の諸課題について教えてください。

頭取: 昨年4月から、中期経営計画「フロンティア70」がスタートしています。高齢化の進展などにより銀行を取り巻く環境が大きく変化しており、前例にとらわれていてはスピード感や競争力が瞬間に失われてしまいます。「フロンティア70」では、将来の環境変化を前提としたうえで、これに耐えうる磐石な営業基盤や経営基盤を構築していくことを目指しています。また、変化に柔軟に対応して

いくためには、これまで以上に自ら課題を見出し解決していける人材づくり、態勢づくりが大事だと考えています。

営業戦略・人材育成について

インタビュアー: 営業面ではどのような取組みをされていますか。

頭取: 昨年度は「印西牧の原支店」「越谷レイクタウン支店」「四街道南支店」を新設し、引き続き「広域千葉圏」内の成長地域へ積極的に出店しました。

また、国内市場の縮小が続くなか、お客さまの海外進出の動きが加速しています。当行は、県内金融機関としては唯一、地銀でもトップレベルの3支店、2駐在員事務所の海外拠点を持っていますが、



当行の最近の主な出来事

- 2011年4月 ・ 第11次中期経営計画「フロンティア70」スタート
 - ・ 中国人民元建て貿易決済業務の取扱開始
 - ・ 自己株式取得に係る事項の決定(上限12百万株)
- 5月 ・ 東日本大震災被災者支援ローンの拡充
 - ・ 「ちばぎんマルシェ(千葉県農産品販売フェア)」開催
 - ・ 「印西牧の原支店」新設
- 6月 ・ がんばろう千葉 観光応援定期預金の取扱開始
 - ・ 「越谷レイクタウン支店」新設
 - ・ 香港支店での「中国人民元業務(預金・送金・両替)」を開始
 - ・ スタンダードチャータード銀行と国際業務について提携
- 7月 ・ 「四街道南支店」新設
 - ・ 「ちばぎんアグリ商談会」開催
- 8月 ・ 公益信託「ちばぎんハートフル福祉基金」助成金交付
- 9月 ・ ホームページのスマートフォン対応開始
- 10月 ・ 簡易株式交換による連結子会社(ちばぎん証券株式会社)の完全子会社化
 - ・ 「女性活躍サポートチーム」設置
 - ・ 「ちばぎんコンサルティングプラザ千葉」リニューアルオープン

海外の銀行との提携を進めるなど業務をさらに拡充し、アジアなど海外でのお客さまへのサポート態勢を強化しています。

インタビュアー: 人材育成に関してはいかがでしょうか。

頭取: 昨年、営業店の行員を対象とした業務別スキルの判定を実施しています。行員一人ひとりの得意分野や教育的課題を「見える化」し、より効果的・計画的な人材育成や的確な人員配置に生かしてまいります。

また、昨年10月には、「女性活躍サポートチーム」を設置し、女性の活躍支援に関する取組みを一層強化しました。

地域経済の活性化に向けて

インタビュアー: 最後に、千葉銀行が成長を続けていくための方策について、お考えをお聞かせください。

頭取: 地方銀行にとって一番大切なのは、地域経済が健全に成長していくことだと思っています。お取引先の企業が元気になり、雇用が安定し、家計の消費が増え、さらに企業が活性化するというプラスの循環が確立されれば、預金や貸出金も増えていきます。したがって、地域経済の活性化に寄与し、「広域千葉圏」のポテンシャルを引き出していく



ことが、当行にとっての最大の営業戦略であると考えています。

また、当行の持続的な成長の実現に向けて、組織全体で常にお客さまを第一に考えるという姿勢を徹底していく必要があります。そこで、この4月から行内に「お客さまサービス改善委員会」を立ち上げました。お客さまからいただいたご要望やご意見をしっかりと受けとめ、商品やサービスの改善に役立てていきたいと考えています。

これらの施策によって、お客さまからご支持いただける「リテールトップバンク」を目指してまいります。

本日はありがとうございました。

11月 ・ 「木更津東支店」新築移転
・ 千葉市との「地域経済活性化に関する連携協定」締結

12月 ・ 「印西牧の原支店」新築移転

2012年1月 ・ 日本通運株式会社 東京支店との「国際業務に関する業務提携」締結
・ 日本興亜損害保険株式会社と「海外進出企業へのビジネスサポートに関する協定書」締結

2月 ・ 「四街道南支店」新築移転及び「木更津支店」移転
・ 「ちばぎんビジネスマッチング商談会with大和ハウス工業」開催
・ 「上海ビジネス交流会(総会)2012」開催

3月 ・ 「第三回海外進出セミナー」開催

4月 ・ 「環境格付」および「環境格付融資制度(ちばぎんエコ・ステップ)」の取扱開始
・ 「お客さまサービス改善委員会」設置
・ CIMBニアガ銀行(インドネシア)との業務提携

5月 ・ 「香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会」開催
・ 自己株式取得に係る事項の決定(上限10百万株)

6月 ・ 千葉県との「国際ビジネス振興に関する連携協定」締結

第11次中期経営計画「フロンティア70」

第11次中期経営計画

「フロンティア70」

(計画期間：2011年4月1日～2014年3月31日)

お客さま第一主義の下、地域のお客さまのご期待に応えうる
創造性に溢れた「リテールトップバンク」を目指します。

課題
I

営業態勢の強化

地域における当行の存在感を圧倒的なものとするため、営業担当者の役割の明確化や提案力の強化、積極的な営業展開により、シェアの向上を図ります。

課題
II

地域経済への積極的な貢献

金融円滑化への取組みに加え、地域情報の発信機能の向上や産官学連携に向けた主体的な取組みをつうじ、地域経済の復興・発展に向けた貢献を積極的に行います。

課題
III

経営管理態勢の高度化

コンプライアンスの徹底やリスク管理態勢の高度化により、強固な経営基盤を構築します。さらに生産性向上や大胆なコスト削減を進め、当期純利益の引上げを図ります。

課題
IV

人材育成の充実

研修に加え効果的なOJTを実施するなど、人材育成の手法を改善・充実させます。さらに、職員のスキル・適性に応じた配置や女性職員の登用を積極的に行い、組織力を高めます。

コミットメント150

計画期間3年(150週間)の間に、リテールトップバンクを実現するための取組みを150項目定め、確実に実行します。

- ・従来のやり方や経験に安住することなく、全ての業務を新たな視点から見直します。
- ・全役職員の総力を結集し、スピード感をもって実行します。
- ・実施項目は、進捗状況や外部環境の変化に応じて適宜見直し、常に150項目の取組みを実行していきます。

2013年度計数計画

コア業務純益	単体当期純利益	連結当期純利益	OHR	連結自己資本比率 (パーゼルⅢベース)
880億円	470億円	500億円	50%未満	13%程度

当行は、本計画期間中の2013年3月に70周年を迎えます。

課題Ⅰ 営業態勢の強化

- 営業担当者の役割を明確にし、ITなども活用した効率的・効果的な営業活動を行います。また、お客さまの新たな事業展開や販路拡大の支援、運用等に関する提案力を強化し、シェアの向上を図ります。
- 債権担保融資など多様な貸出手法の活用や、消費者ニーズに合った各種ローン商品の提供により、貸出金の増強を図ります。
- お客さまのニーズの変化を捉え、迅速に商品等に反映させる態勢を構築します。また、お客さまとのコミュニケーションを強化し、期待を上回るサービスをタイムリーに提供します。
- 預貸金動向を踏まえ、収益を安定的に確保する市場運用に努めます。
- グループ会社、他金融機関との連携により、サービスの高度化、経営体質の強化を図ります。

営業推進の強化

商品・サービス提供力の強化

CS向上活動の充実

運用力の強化

グループ会社との連携強化

戦略的提携の推進

課題Ⅱ 地域経済への積極的な貢献

- 地域の開発情報の収集・発信機能を強化します。また、研究機関や自治体との連携を強化し、新たな街づくりや産業集積の形成に主体的に取り組んでいきます。
- 返済負担の軽減だけでなく、コンサルティング機能を発揮した実効性のある経営改善計画の策定・実施を支援します。
- 環境保全活動などCSR活動の一層の充実を図ります。

地域経済の総合的發展に向けた寄与

金融円滑化に向けた取組みの高度化

CSR活動のさらなる充実

課題Ⅲ 経営管理態勢の高度化

- コンプライアンス意識の徹底とモニタリング・業務の改善等を継続します。
- 災害時も決済機能を維持できる強固な業務継続態勢を構築します。また、バーゼルⅢや国際会計基準の導入といった規制環境の変化にも的確に対応します。
- 地域・商品などに応じた収益性分析を精緻に行い、店舗展開や商品戦略において、経営資源をより効率的に利用します。また、業務自体の削減など、抜本的な経費削減を実施します。

コンプライアンスの徹底

経営管理態勢の改革

顧客保護等管理態勢の強化

業務の生産性向上とローコストオペレーションの徹底

課題Ⅳ 人材育成の充実

- 営業現場での人材育成を強化し、実践力の向上を図ります。
- 外部人材の登用や若手職員の出向により、多様性のある企業風土を作ります。
- 職員のスキルをより詳細に把握し、適性に応じた配置を行います。さらに、若手職員や女性職員の育成や登用により、組織の活性化を行います。

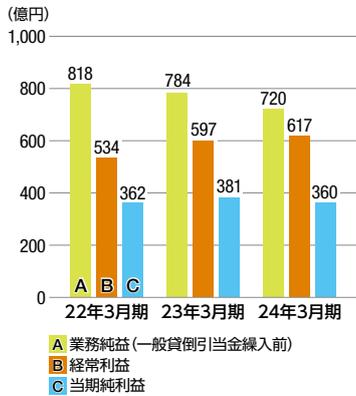
質の高い金融サービスを提供する人材の育成

スキル・適性に応じた配置による組織力の強化

平成24年3月期 業績のご報告

損益の状況

損益の状況



運用利回りの低下による資金利益の減少などから、業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は前期比64億円減少し、720億円となりましたが、一方で与信関係費用の減少などにより、経常利益は前期比19億円増加の617億円となりました。なお、実効税率の変更に伴う法人税等調整額の増加などにより、当期純利益は前期比21億円減少し360億円となりました。

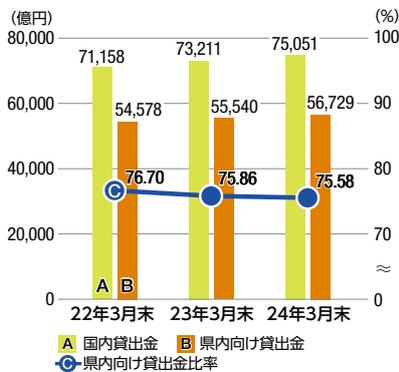
用語解説

業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

業務純益(一般貸倒引当金繰入前)とは、預金・貸出金など銀行の基本的な業務の成果を示す銀行固有の利益指標です。これは、預金・貸出金などの収支を示す「資金利益」、各種手数料収支を示す「役務取引等利益」、市場業務取引等の損益を示す「特定取引利益」、債券や外国為替の売買損益を示す「その他業務利益」の4つを合計した「業務粗利益」から、臨時経費を除く「経費」を控除したものです。なお、この業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は、損益計算書の中には記載されません。

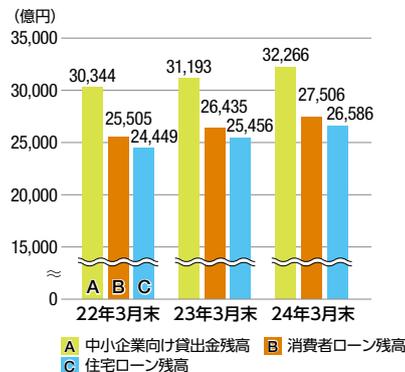
貸出金等の状況

貸出金の状況



地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、中小企業向け貸出金や住宅ローンが堅調に推移し、国内貸出金は前期比1,839億円増加し、7兆5,051億円、県内向け貸出金は前期比1,189億円増加し、5兆6,729億円となりました。

中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況



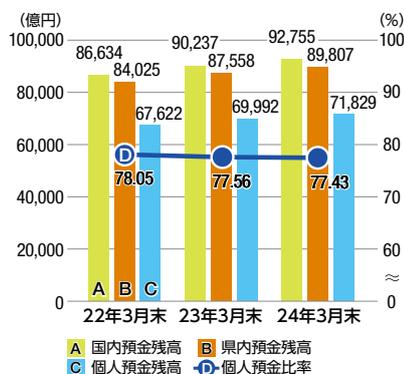
金融円滑化に向けた取組みはもちろんのこと、中小企業のお客さまへのコンサルティング機能の強化に努めた結果、中小企業向け貸出金残高は前期比1,072億円増加し3兆2,266億円となりました。

また、新規出店による営業地域の拡大効果や、お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えしました結果、住宅ローン残高は前期比1,129億円増加し2兆6,586億円となりました。

※中小企業には個人事業主も含めております。

預金等の状況

預金の状況



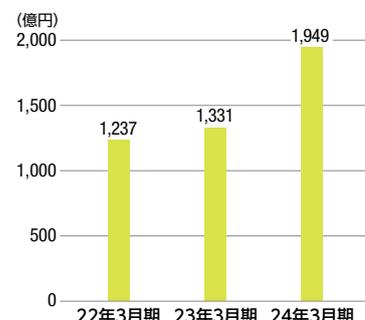
預金につきましては、給与振込口座や年金受取口座など「家計のメインバンク」としてご利用いただくことを目指して活動しました結果、個人預金残高は前期比1,836億円増加し、7兆1,829億円となりました。

投資型金融商品の状況



投資信託残高は前期比722億円減少し、3,896億円となりました。一方で、お客さまのご要望に応じた商品提案を行った結果、個人年金保険の取扱保険料は、前期比618億円増加し、1,949億円となりました。

個人年金保険(取扱保険料)の状況



自己資本比率等の状況

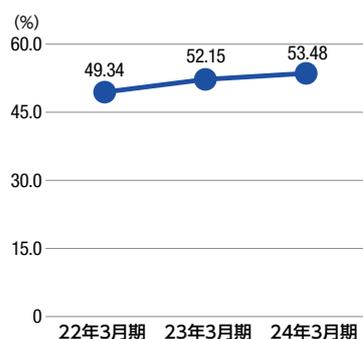
自己資本比率・Tier I比率



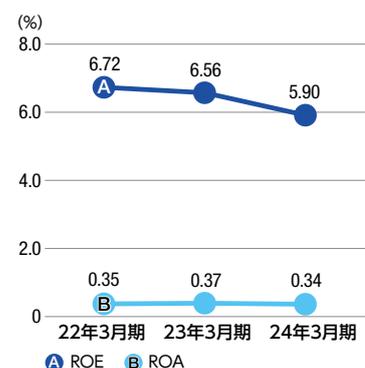
金融機関の健全性を示す自己資本比率は、ちばぎんグループ連結で14.35%、当行単体で13.63%となり、海外に拠点を持つ銀行に求められる国際統一基準8%以上を充たす十分な水準にあります。また、Tier I比率は、連結で12.99%、単体では12.33%となりました。

経営指標

OHR



ROE、ROA



銀行経営の効率性を示すOHRは53.48%、資産の運用効率を示すROAは0.34%、資本の効率性を示すROEは5.90%となっています。

用語解説

OHR(オーバー・ヘッド・レシオ)

「経費」を「業務粗利益(一般事業会社では売上高総利益に相当)」で除したもので、数値が低いほど高い効率性・生産性を有することを示しています。

ROA、ROE

ROAとは「当期純利益」を「総資産の平均残高」で除したもので、資産の運用効率を示すものです。また、ROEとは「当期純利益」を「期首純資産の部と期末純資産の部合計÷2」で除したもので、資本の効率性を示すものです。

財務諸表要約版(連結)

連結貸借対照表(単位:百万円)

科 目	平成24年3月末
(資産の部)	
現金預け金	473,117
コールローン及び買入手形	74,621
買現先勘定	29,992
買入金銭債権	30,995
特定取引資産	327,044
金銭の信託	28,899
有価証券	2,106,492
貸出金	7,554,923
外国為替	2,205
その他資産	93,810
有形固定資産	98,567
無形固定資産	10,221
繰延税金資産	34,506
支払承諾見返	101,464
貸倒引当金	△ 50,101
資産の部合計	10,916,760
(負債の部)	
預金	9,338,244
譲渡性預金	301,371
コールマネー及び売渡手形	34,095
債券貸借取引受入担保金	77,347
特定取引負債	29,403
借入金	162,635
外国為替	229
社債	40,000
その他負債	132,840
退職給付引当金	19,531
役員退職慰労引当金	228
睡眠預金払戻損失引当金	1,522
ポイント引当金	397
特別法上の引当金	17
繰延税金負債	113
再評価に係る繰延税金負債	13,240
支払承諾	101,464
負債の部合計	10,252,684
(純資産の部)	
資本金	145,069
資本剰余金	123,591
利益剰余金	376,039
自己株式	△ 8,480
株主資本合計	636,220
その他有価証券評価差額金	13,268
繰延ヘッジ損益	△ 1,549
土地再評価差額金	9,393
その他の包括利益累計額合計	21,112
新株予約権	231
少数株主持分	6,511
純資産の部合計	664,076
負債及び純資産の部合計	10,916,760

連結損益計算書(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期
経常収益	222,014
資金運用収益	146,549
(うち貸出金利息)	(126,162)
(うち有価証券利息配当金)	(18,764)
信託報酬	1
役務取引等収益	40,445
特定取引収益	1,987
その他業務収益	5,979
その他経常収益	27,052
経常費用	155,071
資金調達費用	11,644
(うち預金利息)	(5,690)
役務取引等費用	15,495
その他業務費用	3,193
営業経費	88,381
その他経常費用	36,355
経常利益	66,943
特別利益	3,421
特別損失	879
税金等調整前当期純利益	69,485
法人税、住民税及び事業税	20,579
法人税等調整額	7,417
法人税等合計	27,997
少数株主損益調整前当期純利益	41,487
少数株主利益	716
当期純利益	40,770

財務諸表要約版(単体)

貸借対照表(単位:百万円)

科 目	平成24年3月末
(資産の部)	
現金預け金	472,367
コールローン	69,621
買現先勘定	29,992
買入金銭債権	21,468
特定取引資産	326,779
金銭の信託	25,799
有価証券	2,111,610
貸出金	7,581,708
外国為替	2,205
その他資産	47,752
有形固定資産	93,301
無形固定資産	10,067
繰延税金資産	27,043
支払承諾見返	78,052
貸倒引当金	△ 39,255
資産の部合計	10,858,514
(負債の部)	
預金	9,376,500
譲渡性預金	301,371
コールマネー	34,095
債券貸借取引受入担保金	77,347
特定取引負債	29,403
借入金	161,682
外国為替	229
社債	40,000
その他負債	95,650
退職給付引当金	19,011
睡眠預金払戻損失引当金	1,522
ポイント引当金	145
再評価に係る繰延税金負債	13,240
支払承諾	78,052
負債の部合計	10,228,252
(純資産の部)	
資本金	145,069
資本剰余金	122,678
資本準備金	122,134
その他資本剰余金	544
利益剰余金	349,589
利益準備金	50,930
その他利益剰余金	298,659
自己株式	△ 8,038
株主資本合計	609,298
その他有価証券評価差額金	12,888
繰延ヘッジ損益	△ 1,549
土地再評価差額金	9,393
評価・換算差額等合計	20,732
新株予約権	231
純資産の部合計	630,262
負債及び純資産の部合計	10,858,514

損益計算書(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期
経常収益	200,156
資金運用収益	146,163
(うち貸出金利息)	(125,491)
(うち有価証券利息配当金)	(19,184)
信託報酬	1
役務取引等収益	32,428
特定取引収益	1,445
その他業務収益	5,975
その他経常収益	14,140
経常費用	138,387
資金調達費用	11,628
(うち預金利息)	(5,703)
役務取引等費用	17,913
その他業務費用	3,193
営業経費	83,329
その他経常費用	22,322
経常利益	61,768
特別利益	7
特別損失	798
税引前当期純利益	60,977
法人税、住民税及び事業税	17,974
法人税等調整額	6,994
法人税等合計	24,969
当期純利益	36,007

資産健全化への対応と再生支援

資産健全化への対応

当行では、不良債権の適切な処理、不良債権の新規発生防止、取引先の財務改善支援等により、常に資産の健全性の維持・向上に努めています。

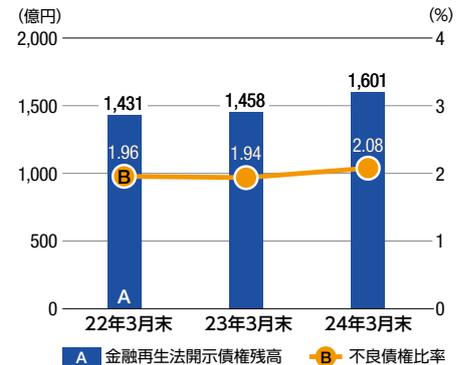
不良債権とは、金融機関が有している貸出などの債権のうち、企業倒産や業績不振などのため、元本や利息の回収に懸念のある債権を指しています。

貸出金等からの利息収入は、銀行の収益の根幹であります。しかし、貸出金の回収が困難になると、銀行の財務内容に大きな影響を及ぼすことになりかねません。そのため審査体制や信用リスク管理体制の整備・充実を進めています。

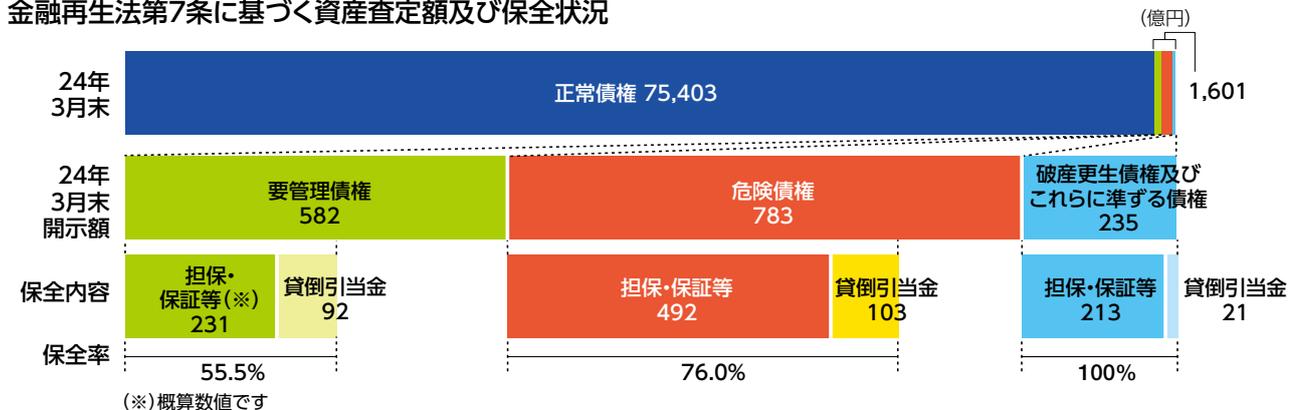
平成24年3月末時点の金融再生法開示債権残高は1,601億円となり、不良債権比率は2.08%となっています。

引き続き営業店と本部が連携し、中小企業再生支援協議会等の外部機関も活用しながら、お客さまの経営改善に向けた取組みの支援を進めてまいります。

不良債権の推移



金融再生法第7条に基づく資産査定額及び保全状況



自己査定と債務者区分

資産の自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することです。貸出金をはじめとする資産を、その信用力に応じて、「正常先」「要注意先」「破綻懸念先」「実質破綻先」「破綻先」の5つに区分しています。なお、「要注意先」の中で、貸出条件を緩和している先などを「要管理先」として区分しています。

債務者区分

正常先	業況良好かつ財務内容にも特段の問題がないと認められる債務者
要注意先	赤字決算など、業況が低調・不安定になるなど今後の管理に注意を要する債務者
破綻懸念先	現状経営破綻の状態にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者
実質破綻先	法的、形式的な経営破綻の事実が発生していないものの、実質的に経営破綻の状況に陥っている債務者
破綻先	破産、清算、会社整理、会社更生、民事再生などの事由により経営破綻の状態に陥っている債務者

不良債権の処理

当行はこれまで、厳格な自己査定結果に基づき、各決算期毎に償却・引当等、適切な不良債権処理を行ってきました。なお、要管理先及び破綻懸念先債権のうち大口先に対しては、DCF法^{*}による貸倒引当金の算定を行っています。

また、貸倒引当金については、「破綻先債権」「実質破綻先債権」は担保等で保全されていない債権額の全額、「破綻懸念先債権」は原則として過去の貸倒実績率に基づき算定した予想損失額を計上しています。担保・保証に引当金を加えたもので算定した保全率は、金融再生法開示債権ベースで72.1%と高い水準を確保しており、今後の損失発生懸念は限定的なものとなっています。

※DCF法：債権の元本の回収及び利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積ることができる債権について、当該キャッシュ・フローを当初の約定利率で割り引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法です。

不良債権の開示

不良債権の開示には、「銀行法に基づくリスク管理債権(以下、リスク管理債権)」と、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)に基づく資産査定による開示債権(以下、金融再生法開示債権)」とがあります。

なお、リスク管理債権は貸出金のみを開示対象としているのに対し、金融再生法開示債権は、要管理債権を除き、貸出金以外の支払承諾見返、未収利息、外国為替などを含んでいます。

リスク管理債権

リスク管理債権は、自己査定破綻先を「破綻先債権」、実質破綻先と破綻懸念先を「延滞債権」、要管理先のうち3か月以上延滞しているものについて「3か月以上延滞債権」、貸出条件を緩和しているものについて「貸出条件緩和債権」として計上する方法をとっています。

リスク管理債権(単体)

(単位：億円)

	平成23年3月末	平成24年3月末
破綻先債権額	32	44
延滞債権額	838	972
3か月以上延滞債権額	41	36
貸出条件緩和債権額	542	545
合計	1,455	1,599

リスク管理債権(連結)

(単位：億円)

	平成23年3月末	平成24年3月末
破綻先債権額	30	40
延滞債権額	845	967
3か月以上延滞債権額	41	36
貸出条件緩和債権額	543	546
合計	1,460	1,591

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、自己査定破綻先・実質破綻先を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、破綻懸念先を「危険債権」、要管理先のうち3か月以上延滞債権または貸出条件緩和債権に該当するものを「要管理債権」として開示しています。

金融再生法開示債権(単体)

(単位：億円)

	平成23年3月末	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	192	235
危険債権	681	783
要管理債権	584	582
合計	1,458	1,601
正常債権	73,490	75,403

用語解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」を除く3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

店舗オープン・移転のご紹介

お客さまに便利でやさしく、安心してご利用いただける店舗づくりを積極的に行っています。

..... 印西牧の原支店 四街道南支店 木更津東支店・木更津支店



オープン日：平成23年12月19日
住所：印西市牧の原1丁目3番地

地域の中核商業施設「牧の原モア」敷地内に位置し、駅より徒歩1分の優れた立地であるなど、お客さまがご来店しやすく便利な店舗となっています。



オープン日：平成24年2月20日
住所：四街道市和良比247番地1

資産運用相談の専門窓口「コンサルティングラウンジ四街道南」を設置し、お客さまのマネープランについてじっくりとご相談いただける環境を整えています。



木更津東支店
移転日：平成23年11月7日
住所：木更津市ほたる野4丁目4番地9



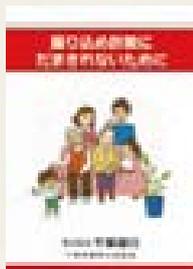
木更津支店
移転日：平成24年2月27日
住所：木更津市大和1丁目2番4号

発展が見込まれる木更津市「ほたる野」地区に木更津東支店を、旧木更津東支店の建物へ木更津支店を移転し、より多くのお客さまにご利用いただけるようになりました。

振り込め詐欺防止に向けた取組み

当行では、千葉県警察と連携して金融犯罪被害防止活動に取り組んでいますが、今般、千葉県警察本部監修のもと小冊子「振り込め詐欺にだまされないために」を作成しました。本冊子では、振り込め詐欺の手口や被害にあわないための注意点等をイラストを使用してわかりやすく解説しています。

当行の店頭などに備え置いています。



新たな広告展開

当行では、平成21年度より「ちばぎん 未来を育む宣言」をスローガンに掲げ、「お客さま」「地域」「当行」の未来を育む取組みを行ってきました。平成24年7月より、「あなたに、全力。」をメッセージとし、従来以上にお客さまや地域に積極的に貢献して、未来をともに育む姿勢を表現しています。



ATM業務提携の拡大

当行は、お客さまの利便性向上を図るため、地方銀行5行（常陽・筑波・東京都民・武蔵野・横浜）とATMのお客さま利用手数料の割引に関する提携をしており、平成24年4月には、新たに山梨中央銀行と提携を開始しました。これにより、手数料割引サービスをご利用いただける拠点が更に広がりました。



「小さな親切」運動への取組み

東日本大震災で被災した方々を支援するために、当行及びグループ会社の役職員・OBは、「小さな親切」運動が実施する取組みに積極的に参加しています。

- ▶ 総額約11百万円を寄付（平成24年3月31日現在）
- ▶ 被災した子どもたちにクリスマスプレゼント615個を寄贈





ちばぎんグループにおける取組み

ちばぎんグループは、本業等をつうじて全てのステークホルダーの皆さまからの期待にお応えするとともに、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう「グループCSR活動方針」を掲げ、グループ役職員一丸となってCSR活動に取り組んでいます。

グループ CSR 活動方針

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、金融仲介機能の発揮等の本業に加え、誠実かつ公正な企業活動、気候変動等の環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けた活動等に、グループ役職員一人ひとりが当事者という意識を持って、積極的に取り組んでまいります。

そして、これら当行グループの取組みの情報開示をつうじ、ステークホルダーの皆さまとのより良い関係作りに注力いたしますとともに、「新たな地域社会の姿」を皆さまと描いてまいります。

ちばぎんグループのCSRコンセプト

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、CSR活動に積極的に取り組んでまいります。

お客さま満足度(CS)の向上
コンプライアンス

金融仲介機能の発揮
(本業)

地域密着型金融の推進、金融円滑化への対応等、地域への円滑な資金供給に注力してまいります。

地域社会への貢献
(社会貢献活動)

「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開してまいります。

人材育成の強化

役職員一人ひとりが、お客さまのニーズに的確にお応えできる意識・スキルを身に付けてまいります。

法人・個人事業主のお客さまへ

地域密着型金融の推進への取組みについて

地域密着型金融の推進は、CSR活動における「本業」及び「地域貢献活動」につながる重要な活動であり、第11次中期経営計画「フロンティア70」に掲げた各項目への着実な取組みをつうじて、継続的に地域密着型金融を推進しています。

東日本大震災からの復興に向けた取組み

各種融資制度を活用した円滑な資金供給に努めるとともに、被災企業等の二重債務問題の解決や事業再生支援等、地域経済復興に向けた各種支援に取り組んでいます。

<主な取組み>

- 「千葉産業復興機構」(債権買取ファンド)への出資をつうじた被災企業の再生支援
- 「東日本大震災復興緊急保証」及び「東日本大震災被害復旧融資制度」を活用した融資の取組み
- ちばぎんマルシェ(千葉県農産品販売フェア)の開催

お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

① 創業、新規事業支援

創業及び新規事業にかかる資金ニーズへの対応や成長分野事業への各種支援に取り組んでいます。

② 成長段階における更なる飛躍への支援

販路拡大や海外進出等の事業ニーズに対し、各種情報提供や当行海外ネットワークを活用した支援を積極的に行っています。

③ 経営改善、事業再生支援

外部機関等も活用しながらコンサルティング機能を発揮し、お客さまの実情に応じた再生支援活動を継続しています。

④ 事業譲渡、事業承継支援

債務整理等に向けた適切な助言や事業譲渡、事業承継支援を行っています。

① 創業支援、新規事業支援の主な取組み

- 公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」による助成金の交付
- ちばぎんキャピタルによるベンチャー企業向け投資の取組み
- 農業法人設立支援、異業種による農業参入支援、6次産業化に関する計画策定及び事業化支援

② 事業拡大支援の主な取組み

- 各種商談会、セミナーの開催による販路拡大支援
- 外国銀行、他業態企業(物流業、保険業)との業務提携による取引先企業のアジアビジネス支援強化
- シンジケートローン、私募債、ABL、債権流動化等、取引先企業のニーズに適した多様な資金調達手段の提供

③ 経営改善、事業再生支援の主な取組み

- 中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センター等、外部機関と連携した経営改善支援
- 国土交通省と連携した建設企業向けアドバイザー事業における経営改善支援
- DDS等、新たな再生手法の活用による事業再生支援

④ 事業譲渡、事業承継支援の主な取組み

- 後継者不足等の課題解決策としてのM&Aスキームの活用による事業譲渡支援
- 相続関連業務の受託による資産承継・事業承継支援

地域の面的再生への参画

自治体や地元大学と連携した諸活動の推進により地域活性化に貢献するとともに、公共施設等の建て替えニーズへの対応や区画整理・再開発事業に計画段階から関与する等、地域の面的再生に積極的に参画しています。

<主な取組み>

- 千葉県との国際ビジネス振興に関する連携協定の締結
- 千葉市との地域経済活性化に関する連携協定の締結
- 千葉大学・千葉工業大学との産学連携の推進
- 千葉県内のPFI事業における情報提供や勉強会実施による自治体支援及び資金ニーズへの対応
- 発展地域の地権者に対する不動産有効利用提案及び資金ニーズへの対応

成長分野への取組みについて

当行は、地域の成長につながるビジネスを全力でサポートします。資金面でのご支援にとどまらず、あらゆる経営課題の解決に向けてお客さまとともに取り組んでいます。

成長ビジネスサポート室のご紹介

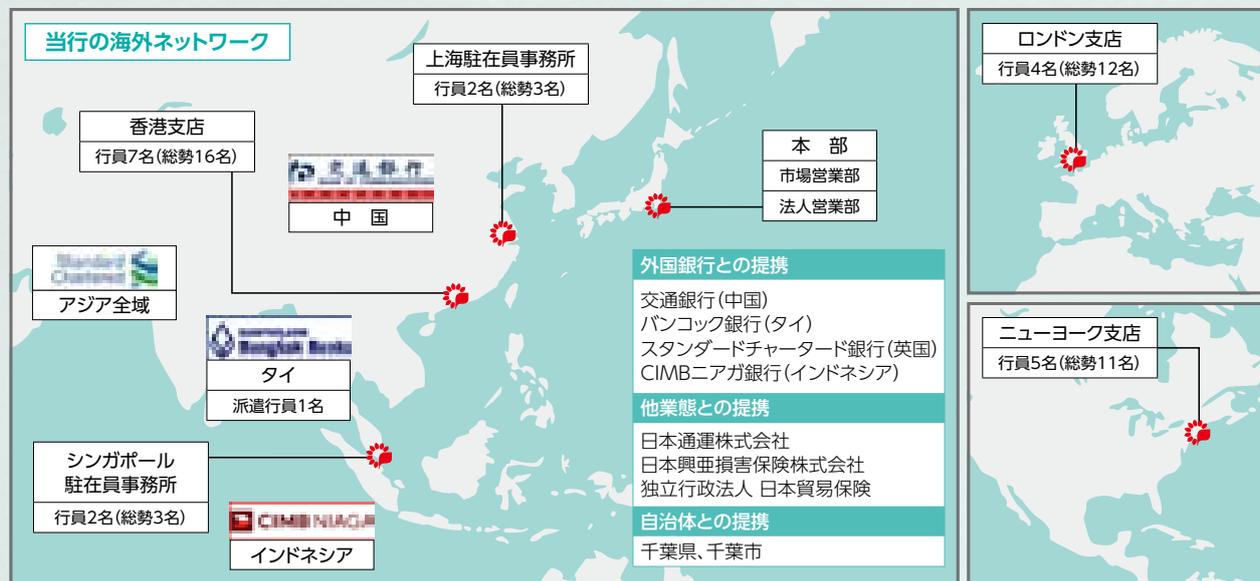
法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」では、医療・介護、農業、観光、環境、国際業務💡などの成長分野に専門人員を配置し、営業店と一体となってお客さまをサポートしています。各成長分野の担当者は「ビジネスマッチング💡」や「公的支援策活用」の専門人員と連携し、お客さまのさまざまなニーズにお応えしています。

事業	内容	事業	内容
医療・介護	病医院の経営、クリニック開業、病棟・福祉施設等の建設など、理事長、院長の皆さまが抱えるさまざまな課題解決をサポートします。	農業	地域経済の活性化につなげるため、農業と商工業との連携支援や、専用ローンの取組みなどをつうじて農業ビジネスをサポートします。
観光	地域の特色を生かせる観光関連業種向けの投融資や観光イベントへの支援をつうじて地域活性化を図り、観光ビジネスをサポートします。	環境	環境負荷の小さいクリーンな設備導入を検討する中小企業の皆さまへの支援や、地域に対する環境問題への啓蒙活動をつうじて、環境ビジネスをサポートします。
社会インフラ整備(PFI)	地域の社会インフラ整備や良好な公共サービスの提供支援など、PFI事業に積極的に対応することで地域経済をサポートします。	国際業務	輸出入業務から海外進出サポートまで、経済のグローバル化に対応するお客さまのさまざまなニーズにお応えし、国際業務をサポートします。



国際業務

当行はアジアに3拠点(香港、上海、シンガポール)、米国に1拠点(ニューヨーク)、欧州に1拠点(ロンドン)、合計5つの海外拠点を設置しています。また、外国銀行や他業態、自治体との提携を活用し、貿易・海外事業展開など、経済のグローバル化に対応するお客さまのさまざまなニーズにお応えしています。



～当行の提供サービス～

海外進出の支援

- 海外の投資環境(経済・金融・マーケット等)に関する情報の提供
- 海外における販路の開拓支援(各種商談会の実施、個別のバイヤーの紹介等)
- 海外進出先における資金調達(スタンドバイL/C、クロスボーダーローン等)

貿易取引の支援

- 海外送金サービス(海外への送金は全支店で取扱い可能、海外からの送金は当行口座で受取りが可能)
- 輸入信用状の開設、輸入ユーザンスの取扱い
- 輸出信用状通知、輸出手形・小切手の取立・買取の取扱い
- 関税支払保証、入札保証、契約履行保証等の外国為替関係保証の取扱い
- 先物為替予約などの為替リスクヘッジに関する提案



ビジネスマッチング (平成23年度 商談会・セミナーの開催状況)

H23年 4月	① 5月	② 6月	③ 7月	④ 8月	⑤⑥ 9月	10月	⑦⑧ 11月	12月	H24年 1月	⑨⑩ 2月	⑪⑫ 3月	
	<p>①ちばぎんマルシェ 東日本大震災による風評被害を払拭し、県内の農業生産者・食品加工業者を応援する千葉県農産品販売フェア。</p> 	<p>②中国主要都市ビジネスセミナー 中国の5都市で開催した中国ビジネスに関するセミナー。</p> 	<p>③ちばぎんアグリ商談会 県内の農業生産者と食品関連企業との商談会。農業生産者が新鮮な農産物をPR。</p> 	<p>④第1回海外進出セミナー タイの投資環境と日系企業の動向をテーマとしたセミナー。</p>	<p>⑤ちばぎん省エネ・ECOセミナー 省エネに関する正しい情報と手法を提供するセミナー。</p>	<p>⑥第2回海外進出セミナー ベトナムでの事業戦略をテーマとしたセミナー。</p>	<p>⑦地方銀行フードセレクション2011 地方銀行36行と合同で開催した食の展示商談会。出展企業が試飲・試食をつうじて自社商品をPR。</p> 	<p>⑧上海ビジネス交流会実務セミナー 中国駐在員のマネジメント等をテーマとしたセミナー。</p> 	<p>⑨貿易支援セミナー 貿易を開始する際の物流の実務と、貿易に伴うリスクの回避方法をテーマとしたセミナー。</p>	<p>⑩上海ビジネス交流会(総会)2012 2012年の中国経済の展望と課題をテーマとしたセミナーと、参加企業間の個別商談会等を実施。</p>	<p>⑪第3回海外進出セミナー インドネシアの投資環境等をテーマとしたセミナー。</p>	<p>⑫FOODEX JAPAN 2012 アジア最大級の食品・飲料専門展示会。千葉県ブースから21社が出展。</p> 

経営・事業支援について

お客さまのさまざまな経営課題の解決に向けて、情報提供や相談業務を積極的に行っています。

株式公開の支援

資金調達手段の多様化、信用力・知名度アップなどのメリットを持つ株式公開をめざす企業の皆さまに、資本政策や社内管理体制の整備など、株式公開に必要な支援を行っています。

確定拠出年金

確定拠出年金は、企業年金制度の一つで、退職金制度として活用されています。当行は、確定拠出年金「企業型」の運営管理機関として、総合的なサービスを提供します。

確定拠出年金「企業型」の特徴

- ・掛金は企業(事業者)が負担し、従業員が加入者となります。
- ・加入者は、掛金の運用方法(運用商品)を選択します。
- ・運用実績により、受取金額(年金資産)が変動します。
- ・年金資産は、原則60歳以降に受け取ります。

M&Aの支援

事業多角化、拡大などの経営戦略の一環として、また事業承継対策としてM&Aをお考えの企業の皆さまに、M&Aに関するアドバイスとコンサルティングを行っています。

経営承継サポートサービス

お客さまが次世代へ円滑な経営の承継を行えるよう、経営承継サポートサービス業務を取り扱っています。

経営承継サポートサービスの流れ

現状把握と分析(資産の現状を把握)⇒課題解決の方向性の確認(税務上の負担額等を把握し、個別対策を検討)⇒プランの策定(スキームの組立・ディスカッション)⇒お客さまのご判断によるプランの実行⇒円滑な経営承継

個人のお客さまへ

店舗・ATMネットワークについて

当行は、千葉県及びその隣接地域を中心に、積極的に店舗・ATMネットワークを展開しています。平成24年3月末時点で、国内174店舗と県内金融機関で最多、地方銀行でもトップレベルの拠点を有しています。また、ショッピングモールや駅周辺など利便性の高い施設内にATMを設置しているほか、他の地方銀行とATM業務提携を進め、ATMネットワークの充実を図っています。

コンサルティング体制について

ちばぎんコンサルティングプラザのご紹介

お金に関する素朴な疑問から資産運用や保険・税務のご相談まで、専門のスタッフがわかりやすく丁寧に説明いたします。



コンサルティングプラザ千葉
住所：千葉市中央区富士見2-3-1
Tel：043-227-5211



コンサルティングプラザ船橋
住所：船橋市本町7-12-23
Tel：047-424-1931



コンサルティングプラザ柏
住所：柏市柏1-1-21
Tel：04-7160-1311

ちばぎんローンプラザのご紹介

住宅ローンをはじめ、ローンに関する様々なご相談にお応えし、お客さまのニーズに合ったローン商品をご提案いたします。

ローンプラザ	住所	Tel
千葉中央ローンプラザ	千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル2階	043-227-8505
幕張ローンプラザ	千葉市美浜区中瀬2-6-1 ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階	043-351-0131
柏ローンプラザ	柏市中央1-1-1 ちばぎん柏ビル5階	04-7163-7111
船橋ローンプラザ	船橋市本町7-12-23 藤井ビル3階	047-424-8726

※コンサルティングプラザ・ローンプラザともに、営業日は年中無休(12月31日～1月3日および5月3日～5日を除く)、営業時間は平日10時～18時、土・日・祝日10時～17時となります。

個人向けローンについて

お客さまの幅広いニーズに対応した各種ローン商品をご用意しています。

住まいづくりに	・選べる住宅ローン「ベストチョイス21」 ・ 女性専用住宅ローン「ロング・エスコート」 ・ ちばぎん長期固定金利型住宅ローン ・ 金利選択型セカンドハウスローン ・ 無担保住宅ローン ・ 住まいのリフォームローン 等
くらしに	・ スーパー教育ローン(学生生活) ・ マイカーローン ・ フリーローン各種 ・ カードローン各種 等

～教育・マイカー・リフォーム・無担保住宅ローンの商品性を改定しました～

融資金額および融資期間を拡大し、更にお客さまにご利用いただきやすくなりました。

(平成24年6月末現在)

ローンの種類	融資形態	変更後		変更前	
		最大融資金額	最長融資期間(うち据置期間)	最大融資金額	最長融資期間(うち据置期間)
教育ローン	証書貸付・当座貸越	3,000万円 (当貸は上限1,000万円)	16.5年(6.5年以内 ^{*1})	500万円	14年(4年以内)
マイカーローン	証書貸付	1,000万円	10年	300万円	7年
リフォームローン		1,500万円	20年 ^{*2}	500万円	10年
無担保住宅ローン					

※1 在学期間内かつ1ヶ月以上 ※2 固定金利は10年以内

ちばぎん証券との連携について

ちばぎん証券は、当行が100%出資する証券子会社で、千葉県を中心に16店舗を展開する地域密着型の証券会社です。お客さまの多様化・高度化する資産運用ニーズにお応えするため、銀行と証券の人材交流や外部人材を活用し、高度な金融商品の提案やきめ細かなアフターフォローを行ってまいります。



資産づくり・資産運用について

お客さまのライフプランに合わせて、資産づくりや資産運用のお手伝いをする各種商品をご用意しています。

〈預金〉

・円預金

普通預金、定期預金、積立定期預金等があります。

・外貨預金

日本円を外国通貨に交換するなどして、外貨建てでお預入れし、お利息も外貨で付される預金です。外貨預金には、普通預金や定期預金、積立預金等があります。

〈保険〉

・年金保険

運用の魅力と保険の機能を兼ね備えた保険商品です。投資型(変額)年金保険と定額年金保険があります。

・一時払終身保険

ご加入から一生涯の死亡保障・高

度障害保障を確保できる保険商品です。

・平準払終身保険

保険料を月払や年払等により払込み、一生涯の死亡保障・高度障害保障を確保できる保険商品です。

・医療・がん保険

病気やケガの入院や手術などに備える「医療保険」と、病気の中でも特に「がん」に対して手厚く備える「がん保険」があります。

・その他の保険

自動車保険、死亡保険、介護保険、海外旅行保険等があります。

〈投資信託等〉

・投資信託

国内外の「株式」や「債券」などに投

資する金融商品です。お客さまのライフプランや、投資の目的等に応じて商品をお選びいただけます。

・公共債

国債、個人向け国債、地方債等を取扱っています。

・資産運用応援プラン

所定のお取引内容にて株式投信や外貨預金等と同時にご成約いただいた3ヶ月もの定期預金に対して、初回特別金利を適用します。

・退職金運用プラン

退職金を受取り後1年以内の方で、ご来店のうち、所定のお取引内容にて定期預金をご成約いただいたお客さまに、上乘せ金利をご提供します。

相続関連業務について

「相続」や「遺言」に関するご相談から、資産の現状把握、遺言書の作成・執行、さらに相続開始後の複雑な手続きまで、お客さまの相続に関する手続きをトータルでサポートしています。

業 務	内 容
遺言作成サポートサービス	財産台帳を作成し、資産承継に関するお客さまの考え方を整理するとともに、お客さまの資産を多面的に分析し、より良い資産承継プランの決定にお役立ていただくための報告書を作成します。
遺言信託	当行とのご相談をつうじて、お客さまに公正証書遺言を作成していただきます。完成した遺言書を当行がお預かりし、相続開始後に遺言書の記載に従って、遺言執行の手続きを行います。
遺産整理業務	相続開始以降、相続財産の調査や遺産分割協議書作成のお手伝いから、遺産分割手続き(財産の名義変更や換金処分等)まで、相続に関する煩雑な手続きをご遺族に代わって行います。

金融円滑化への取組みについて

金融円滑化への取組みについて

当行は、地域金融機関として「金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまニーズにお応えし、地域の発展に貢献する」という役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化やお客さまへの経営健全化支援等による地域密着型金融の実践については、従来から最も重要な経営課題として位置づけ、各種施策に積極的に取り組んでまいりました。

このようななか、現在の厳しい経済・雇用環境や、お客さまのお借入負担の状況などに鑑み、より一層お客さまの声に真摯に耳を傾け、適切にお客さまのご相談に対応してまいります。また、中期経営計画にも掲げる「お客さま第一主義」を徹底し、今後もコンサルティング機能を発揮した営業展開を実践してまいります。

金融円滑化に向けた体制について

ご相談受付体制

最寄りの営業店でお気軽にご相談いただけるよう、全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置しているほか、休日には、コンサルティングプラザ千葉・柏・船橋に「金融円滑化休日相談窓口」を設置しています。また、ご意見・ご要望及び苦情に迅速かつ適切に対応するために、「金融円滑化苦情相談窓口」を設置し、「金融円滑化苦情相談ダイヤル」(専用フリーダイヤル)を開設しています。

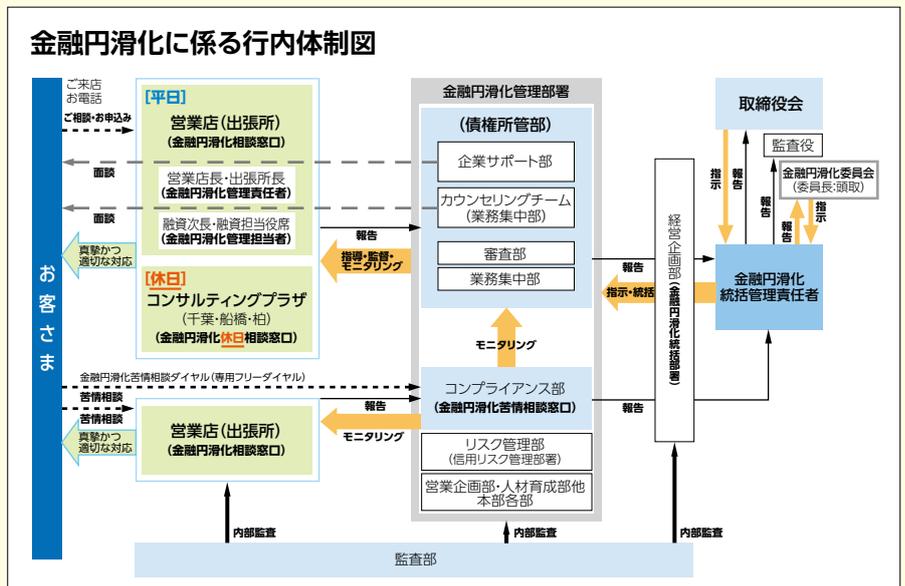
お客さまの事業改善・再生支援体制

お客さまの経営課題をしっかりと把握・分析し、事業の持続可能性等を適切かつ慎重に見極め、また、外部機関等の第三者的な視点や専門的な知見・機能を積極的に活用し、最適なソリューション(経営課題を解決するための方策等)を提案しています。併せて、お客さまの経営改善計画策定支援のほか、ソリューション実行後の経営相談や経営指導を継続的に行っていくなど、事業改善・再生支援に向け適切にフォローしています。

また、経営改善が必要なお客さまから新たなお借入れのご相談があった場合、それにより新たな収益機会の獲得や中長期的な経費削減等が見込まれ、業況や財務等の改善による償還能力の向上につながると判断される場合には、適切に新規の信用供与を行うよう努めています。

住宅ローンをご利用いただいているお客さまへの支援体制

住宅ローンをご利用いただいているお客さまには、「カウンセリングチーム」にて、将来にわたる無理のないご返済に向けて支援を行っています。



ひとの未来を育む



ちばぎんひまわりコンサート

地域のお客さまと音楽をつうじてふれあうことを目的に、平成元年より「ちばぎんひまわりコンサート」を開催しています。毎回多彩なアーティストを迎え、魅力あふれるステージをお届けしています。



第44回(平成23年11月12日)の様様。津軽三味線を演奏する上妻宏光さん



第45回(平成24年4月14日)の様様。フルートを演奏する山形由美さん



エコノミクス甲子園

平成23年12月、県内の高校生を対象に金融経済に関するクイズ選手権「エコノミクス甲子園」千葉大会を千葉興業銀行と共同で開催しました。県内12高校から21チーム、42名の学生が参加し、熱戦が繰り広げられました。



ちばぎんカップ

平成24年2月、Jリーグのプレシーズンマッチ「第18回ちばぎんカップ ジェフユナイテッド市原・千葉 VS 柏レイソル」が開催されました。当日は、約300名の障がい者の方と、東日本大震災で被災した県内7市区の小・中学生約700名をご招待しました。



金融教育の普及

金融教育の普及を目的に、小・中・高校生を対象に職場体験の受け入れや、出張授業を実施しています。また、大学での冠講座の提供や、学校の先生を対象とした銀行業務・接客等に関する研修も実施しており、ご好評をいただいています。



本店見学



小学校への出張授業

毎年7～8月に職場体験を受け入れており、銀行業務のご紹介や電話対応・名刺交換の体験のほか、本店内やATM等の見学も実施しています。少しでも銀行を身近に感じていただけたらと思います。



広報CSR部
松山 和生

公益信託ちばぎんハートフル福祉基金

千葉県内の社会福祉法人・ボランティア団体等の皆さまが行う社会福祉活動を、助成金をつうじて支援することを目的に、平成21年に設定しました。毎年4月から5月にかけて公募を行い、専門知識、学識を有する先生方で構成される当基金運営委員会にて選考し、8月頃に助成を行ってまいります。平成22年には14団体に、平成23年には15団体に約8百万円の助成金を交付しました。

投資信託販売額の一定割合を寄付

当行は、投資信託「ワールドサポーター」の販売額の一定割合を「国際開発協会(第二世銀)」「日本赤十字社千葉県支部」「千葉県地域ぐるみ福祉振興基金」に寄付しています。平成24年5月までの寄付累計額は約244百万円となりました。



ちばぎんフィルムライブラリー

ちばぎんフィルムライブラリーでは、幼稚園や子供会、老人施設など幅広い方々に、多岐にわたる分野の16ミリフィルムやビデオ作品等を無料で貸し出しています。年間で約23,300名のお客さまにご視聴いただいています。



環境の未来を育む



21世紀金融行動原則への署名

本原則は、「持続可能な社会の形成」を目的に、環境省や金融機関で構成される起草委員会により策定されたもので、当行は本原則の趣旨に賛同し、署名しました。引き続き、環境保全など地域社会への貢献に努めてまいります。

環境格付融資制度(ちばぎんエコ・ステップ)

平成24年4月より、環境に配慮した経営を行うお客さまを支援するため、「環境格付融資制度」の取扱いを開始しました。本制度では、お客さまの環境に対する取組みを客観的に評価した「環境格付」に応じて融資金利の割引を行います。

評価項目 本業でのエコプロダクツ・エコサービス、CO₂排出量の削減、リサイクル対策、環境マネジメント体制、生物多様性保全など

環境に配慮した店舗づくり

温暖化対策を目的に、新設・移転店舗を中心に太陽光発電システムや屋上緑化の導入を進めています。また、本部車輛を中心にハイブリッド車への切替えを進めているほか、電気自動車も導入しています。



屋上緑化

太陽光発電システム

役職員・OBによる美化活動

当行役職員・OBで構成するボランティア組織「Vネットクラブ」では、九十九里浜・印旛沼をはじめ県内各地でのクリーンウォーク活動や、店舗周辺の清掃活動を行っています。



「ちばぎん省エネ・ECOセミナー」の開催

平成23年9月、企業の皆さまへ省エネに関する情報や、具体的な手法を提供する「ちばぎん省エネ・ECOセミナー」を開催しました。当セミナーでは、省エネ診断を活用した事例の紹介や、省エネ診断業者との商談会を実施しました。



「国内クレジット制度」活用に向けた支援

国内クレジット制度[💡]の活用を目指す企業の皆さまへ、CO₂排出削減事業計画の承認にかかわる支援企業をご紹介します。また、削減されたCO₂が国内クレジットとして承認された場合は、お客さまからの買入(換金)も行っています。



国内クレジット制度とは

中小企業等が省エネ設備の導入等により削減したCO₂を、転売・流通できるクレジット(権利)として国から承認を受け、大企業等の温室効果ガス排出削減義務者等に売却することで、日本国内全体のCO₂排出量を削減しようとする制度です。

「ちばぎんの森」森林整備活動

二酸化炭素を吸収する緑を育む活動として、富津市鬼泪山や長生郡白子町にて森林整備活動を行っています。



当行では、「環境の未来を育む」活動の1つとして、平成15年3月から「ちばぎんの森」森林整備活動を継続しています。役職員・OBボランティアのほか、地域の皆さまにもご協力いただき、森を育て、環境保全に努めています。



経営企画部 兼
広報CSR部
大塚 尚徳

	ちばぎんの森(第1)	ちばぎんの森(第2)	ちばぎんの森(第3)
場 所	千葉県富津市鬼泪山		千葉県長生郡白子町
取組内容	森林整備(山林)		森林整備(海岸保安林)
取組時期	平成15年3月～	平成17年3月～	平成22年3月～
植樹内容	ヒノキ3,600本	ヒノキ3,600本	クロマツ等4,000本
育樹活動	植樹後5年間、当行役職員・OBボランティアによる下草刈り等の育樹活動を行い、以後5年間業者による育樹活動を実施		植樹後5年間、地域の皆さま、当行役職員・OBボランティアによる下草刈り等の育樹活動を実施

●平成25年3月には、4番目となる「ちばぎんの森」森林整備活動を新たに開始する予定です。

産業の 未来を育む



ひまわりベンチャー育成基金

千葉県内のベンチャー企業支援を目的に、平成10年より助成金交付事業を展開しています。平成24年2月までの助成先累計は145先、交付総額は435百万円となりました。

千葉市との地域経済活性化に関する 連携協定の締結

平成23年11月、千葉市と地域経済活性化に関する連携協定を締結しました。本協定により、国際経済交流の推進や企業立地支援、創業・新事業創出支援、地産地消・農商工連携の推進、観光振興などについて幅広く協力して取り組み、地域の振興に貢献してまいります。



千葉県との国際ビジネス振興に関する 連携協定の締結

平成24年6月、千葉県と国際ビジネス振興に関する連携協定を締結しました。本協定により、県内事業者の海外販路拡大支援、海外から県内への観光客誘致促進、県内事業者の海外拠点整備支援などについて協力して取り組み、千葉県経済の活性化や県内事業者の皆さまへの新しいサービスの提供に取組んでまいります。



がんばろう千葉「就職セミナー2012」

平成24年6月、当行は千葉県、千葉労働局、千葉県大学就職指導会と共同で「就職セミナー2012」を開催しました。本セミナーでは、企業78社と、新卒予定者及び既卒者(卒業3年以内)約400名が参加し、各企業のブースで真剣なやりとりが交わされました。



ビジネスマッチング商談会の開催

お客さまの販路開拓や商品開発、業務の合理化などお客さまのニーズを満たすような「お客さま同士の出会いの場」を提供するため、様々なテーマを決めてビジネスマッチング商談会を開催しています。
(平成23年度の商談会・セミナーの開催状況は19ページに記載)

今後の商談会開催予定 (平成24年6月末現在)

商談会名	開催日	開催内容
Japanese Food Trade Fair in Singapore 2012	平成24年 8月22日～23日	シンガポールで開催される食の商談会。シンガポールの食品商社やレストラン関係のバイヤー等約100社が来場予定。
地方銀行 フードセレクション 2012	平成24年 10月23日～24日	東京ビックサイトで開催される食の展示商談会。昨年は、612社が出展し、約10,000名のバイヤー等が来場。
FOODEX JAPAN 2013	平成25年 3月5日～8日	幕張メッセで開催するアジア最大級の食品・飲料専門展示会。国内・海外から約2,400社が出展し、約75,000名のバイヤー等が来場予定。

法人営業部 兼
広報CSR部
藤澤 学(左)
石原 文人(右)

お客さまの夢(事業戦略)と悩み(経営課題)をお聞かせください。私たちが、ビジネスにつながる各種商談会やセミナーの企画運営をつうじて、全力でサポートします。



お客さま満足度向上に向けた取り組み

視覚障がい者対応ATMの設置

当行のATMは全て視覚障がい者対応となっています。*また、視覚に障がいをお持ちのお客さまが窓口で振込みを行う際の手数料を、ATM振込手数料と同額に引き下げています。

*受話器から音声案内が流れ、その案内に従って受話器のプッシュボタンを操作することでお取引いただけます。



点字通知サービスの拡充

当行では、これまで視覚に障がいをお持ちのお客さまを対象に、毎月末日の預金残高を口座番号毎に「点字」で表示し、お客さまへ郵送するサービスを取扱ってきました。平成24年6月より、お客さまの利便性の更なる向上を図るため、当該月の普通預金、当座預金等の取引明細についても点字通知サービスの取扱いを始めました。

お客さま対応の向上に向けた取り組み

ご高齢やお体の不自由な方を含む全てのお客さまが安心してご利用いただけるよう、全店でロールプレイングを実施し、対応スキル向上に努めています。



預金支払いの代筆・立会いのロールプレイングを実施(秋葉原支店)



視覚に障がいをお持ちのお客さまをご案内するロールプレイングを実施(蘇我支店)

一次救命処置講習の実施

平成24年2月、お客さまの万が一の事態に備えるため、店頭のリビー担当者全員を対象に「一次救命処置講習」を実施しました。当日は、日本赤十字社より講師を

お招きし、心肺蘇生やAEDを使用した除細動についてご指導いただきました。



サービス介助士及び認知症サポーターの育成

当行では、ご高齢やお体の不自由な方に対するおもてなしの心と介助技術を身に付けた「サービス介助士」や、認知症及びその家族を支援する「認知症サポーター」の育成を行っています。

資格取得者(平成24年5月末現在)
サービス介助士2級：367名
認知症サポーター：728名



～全てのお客さまが安心してご利用いただける店舗づくりを目指して～

- ☞ 点字ブロック、手すり、スロープの設置を拡充
- ☞ つえおきを全店のATMに設置
- ☞ 視覚に障がいをお持ちのお客さまを来店時に音声でご案内する来店案内システム(メロガイド)を10ヶ店(真砂、船橋、四街道、千葉ニュータウン、三郷中央、越谷レイクタウン、木更津、木更津東、印西牧の原、四街道南)に設置
- ☞ 助聴器、筆談用ホワイトボード、コミュニケーションボードを全店に設置 等 (平成24年5月末現在)



職員のサポート体制

若手職員の早期戦力化



集合研修やOJT*など人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化に努め、将来の当行を担う人材の育成を図っています。

特に新入行員には、入行直後の2ヶ月間にわたり、銀行員としての基礎を集中的に教育します。また、業務に関する研修のほか、「座禅修行」や「農業体験」「工場見学」など、多彩な経験をつうじて、協働意識や規律意識を高めます。

※OJT：On the Job Trainingの略。職場での仕事経験をつうじて業務を習得すること。



業務スキルの向上

お客様のニーズに的確にお応えできるよう、「実践的な法人営業力・融資力の強化」「投資型金融商品の提案力向上」「事務力の強化」を図る集合研修を実施しています。

また、中堅行員の業務スキルやノウハウを若手行員へ継承させ

る取組みとしてブロック勉強会「ちばぎん塾」を開催しています。

さらに、お客様の海外進出が進むなかで、行員を海外視察やトレーニーとして積極的に派遣するなど、お客様のグローバル化に対応できる人材を育成しています。

これらに加えて、行員の業務スキルをデータベース化し、人材育成や人材配置に活用する取組みを行っています。

営業店のマネジメント力向上

営業店のマネジメント力向上を図るため、経験豊富な営業店長が新任支店長に経験やノウハウを伝授する「フォローアップ研修」や、管理職を対象に「人材育成と業績目標を同時に達成するマネジメント」をテーマとした研修などを実施しています。

女性職員の活躍支援



「管理職・役席、本部ポストへの積極登用」や中堅女性職員等を対象とした「ステップアップ研修」など、これまで女性職員の活躍の場を広げる取組みを進めてきました。平成23年10月には、女性職員のさらなる意欲向上と活躍

に向け、「女性活躍サポートチーム」を発足し、さまざまな施策を実施しています。

中高年職員の活躍支援

中高年職員がいきいきと働くことのできるよう、40代から退職に至るまで、セカンドキャリア研修やカウンセリングなどを実施し、職員の人生設計を継続的にサポートしています。

仕事と子育ての両立支援



仕事と子育ての両立支援を目的に、子の年齢が(最長)3歳に達するまでの職員を対象とした育児休業制度や短時間勤務制度を導入しているほか、育児休業者に対する「職場復帰応援セミナー」を開催しています。

また、平成24年4月には、子が病気のとときに取得できる看護休暇の対象年齢を、未就学児から小学6年生まで拡大したほか、育児関連費用の補助制度も導入しました。



当行は、千葉労働局長より、次世代育成支援対策推進法に基づく事業主として、平成21年に引き続き平成23年に2度目の認定を受け、認定マーク「くるみん」を再度取得しました。

コンプライアンス体制 当行は、コンプライアンスの徹底と顧客保護等管理態勢の強化に全力を傾けています。



コンプライアンス体制

当行は、コンプライアンスを全ての業務の基本に置き、銀行取引に係るさまざまな法令や、銀行内の諸規定はもちろん、社会生活を営むうえでのあらゆる法令やルールを遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を遂行していくことが重要と考え、全行をあげてコンプライアンス態勢の強化を継続的に行っています。

具体的には、頭取を委員長、複数の取締役・執行役員及び部長を委員とする「コンプライアンス委員会」を定期的で開催し、コンプライアンス徹底のための具体的な実践計画や対応策等の検討を行っています。

「コンプライアンス部」では、コンプライアンス関連規定・マニュアルの管理、研修計画の立案・実施状況の確認、コンプライアンス徹底状況の定期的チェックなどを実施するほか、モニタリングや臨店指導をつうじた営業店に対するチェック・指導を行っています。

基本方針の徹底

当行は、「千葉銀行の企業倫理」を定め、職員の行動指針を明

確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その徹底を図っています。

コンプライアンス・プログラムの策定

コンプライアンス態勢を一層充実させるための具体的な実践計画として、「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に取締役会において策定しています。同プログラムの実施状況は、取締役会及びコンプライアンス委員会において定期的に確認しています。

顧客保護・個人情報保護への取り組み

当行は、お客さまの保護と利便性の向上に向けて、全職員に誠実かつ公正な業務活動を行うよう指導・教育しています。特に、商品性が複雑で元本割れのリスクが内在している金融商品やデリバティブ取引につきましては、金融商品取引法の遵守に加えて、「千葉銀行の勧誘方針」に則った適切な勧誘・販売を徹底するとともに、お客さまへのアフターフォローの充実を図っています。

お客さまからのご要望や苦情につきましては、真摯に耳を傾け、万一の紛争等につきましては、金融ADR制度の趣旨を踏まえ適切に対応しています。

個人情報につきましても、お客さまからお預かりしている大切な財産と考え、「個人情報の適切な

保護と利用を図るための取組方針の宣言（個人情報保護宣言）」に基づき厳格に管理しています。

金融ADR制度とは

金融分野における裁判外の紛争解決手続をいいます。中立・公正な第三者機関の関与により、裁判によらず簡便かつ迅速な紛争解決を図る手続です。当行は法令に基づく指定紛争解決機関である「一般社団法人全国銀行協会」及び「一般社団法人信託協会」と手続実施基本契約を締結しています。

マネー・ローンダリング防止・金融犯罪対策に向けた取組み

当行は、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針」に基づき、マネー・ローンダリング等の防止を徹底しています。また、さまざまな金融犯罪からお客さまを保護するための対策を強化しています。

反社会的勢力との関係遮断に向けた取組み

当行は、警察当局や弁護士等の外部専門機関と連携し、反社会的勢力からの不当要求や介入その他の不適切な関与等に対して適切に対処する体制としています。

また、各種契約書や預金規定の「暴力団排除条項」を活用し、反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを積極的に進めています。

千葉銀行の企業倫理

(揺るぎない信頼の確保)

- ① 千葉銀行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼を確保していくことを宣言する。

(法令やルールなど基本原則の徹底した遵守)

- ② 千葉銀行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行することを宣言する。

(反社会的勢力との対決)

- ③ 千葉銀行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力や団体とは断固として対決することを宣言する。

(透明な経営)

- ④ 千葉銀行は、経営情報の積極的かつ公正な開示を図り、透明な経営に徹することを宣言する。

千葉銀行の勧誘方針

当行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼の確保に努めております。また、当行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を実践しております。

当行は、この法令等遵守の姿勢を基本として、金融商品の販売等に係る勧誘に際しましても、次の方針を掲げ、日々の営業活動を実践してまいります。

- ① お客さまのこれまでの資産運用のご経験、保有されている金融商品などの状況、運用の目的や期間などに照らし、お客さまに適した商品をお勧めいたします。
- ② お客さまが、商品の内容や内包するリスクなどについて十分ご

理解いただいたうえでお取り引きいただけますよう、資産運用のご判断に必要となります事項のご説明や情報のご提供を行います。

- ③ 事実と異なる情報をご提供したり、商品の価格動向について断定的な判断をお示ししたりするなど、お客さまの誤解を招くような勧誘はいたしません。
- ④ お客さまのご都合を優先した勧誘を行います。
- ⑤ お客さまに質の高い金融サービスをご提供できますよう、職員の知識向上のための研修の充実に努めます。
- ⑥ お客さまからのご要望やご意見には、迅速かつ適切に対応いたします。

個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言

当行は、お客さまの個人情報の取り扱いにあたりましては、個人情報個人が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、次の方針を掲げ、お客さまの権利利益を保護するために、最善の配慮を行なってまいります。

- ① 個人情報の保護に関する法令やルールを厳格に遵守し、個人情報の適切な保護と利用を図ります。
- ② 法令等に特段の定めのある場合を除き、お客さまにお知らせした利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を利用いたしません。

- ③ 個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の安全管理のため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。
- ④ 個人情報保護にかかる態勢を継続的に見直し、適時適切な改善を実施いたします。
- ⑤ お客さまからの個人情報の取り扱いに関するご意見につきましては、適切かつ迅速に対応いたします。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針

当行は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下、これらを「マネー・ローンダリング等」といいます。)の防止について、その重要性を認識し、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な行内態勢を確保してまいります。

① 一元的な管理態勢の構築

マネー・ローンダリング等の防止にかかる責任者・担当者の役割及び責任を明確にし、関係部署の適切な連携のもとで一元的な管理を行います。

② 適切な事務取扱いの確保

本人確認、資産凍結等の措置に係る確認、疑わしい取引の報告

等、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な事務取扱いを整備し、確立します。

③ 適切な職員教育の実施

マネー・ローンダリング等の防止に関する研修等の職員教育を継続的に実施し、関係法令及び事務取扱いについて周知徹底を図ります。

④ 有効性の検証

マネー・ローンダリング等の防止に関する取組状況のモニタリングを行い、諸施策の有効性を検証し、管理態勢の充実強化を図ります。

当行グループは、コーポレート・ガバナンスの強化・充実のため、以下のような体制を敷いています。

取締役会

9名の取締役で構成し、経営方針やその他重要事項を決定するとともに、取締役及び執行役員の業務執行を監督しています。

監査役

当行は監査役設置会社形態を採用し、独立性の高い社外監査役3名(うち常勤監査役2名)を含む5名の監査役が、取締役会をはじめとする当行の重要会議に幅広く出席し、取締役等の職務執行状況を監視しています。

執行役員制度

当行は執行役員制度を採用し、取締役会により選任された執行役員が、担当部門の業務執行責任を負う体制としています。

内部監査

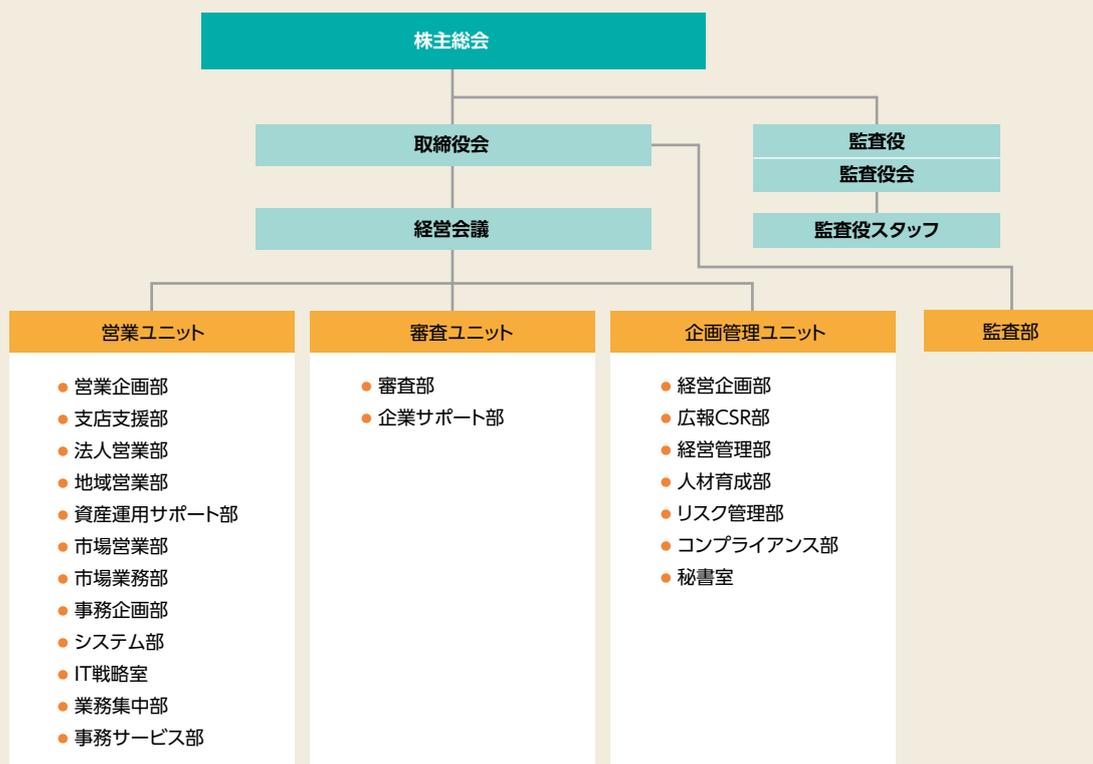
被監査部門から独立した監査部が、本部、営業店及び子会社の内部監査を年度毎に取締役会で決定する「内部監査計画」等に基づいて実施しています。監査結果、指摘事項等は、月次で取締役会に報告され、また、「内部監査委員

会」で、コンプライアンス及びリスク管理上の問題点や改善策の検討が行われています。

グループ管理体制

当行の子会社各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正性を確保しています。

コーポレート・ガバナンス体制図(平成24年6月28日現在)



内部統制システムの整備に係る基本方針

当行は、業務の適正を確保する体制(内部統制システム)の整備に係る基本方針を次のとおり取締役会で定め、本方針に基づき、質の高い経営体制の構築に努めています。

1. 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 「千葉銀行の企業倫理」や「行動指針」を定めた「コンプライアンス規定」を制定し、役職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を通じ、その徹底を図る。
- (2) 市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力とは断固として対決し、関係を遮断する。
- (3) コンプライアンスに関する重要事項を審議する「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、コンプライアンス統括部署を定める等、コンプライアンス体制を整備する。
- (4) コンプライアンス充実のための実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を定期的に策定して、これを実施する。
- (5) 取締役会は、コンプライアンスに関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にコンプライアンスに関する報告を受ける。
- (6) 監査役及び業務執行部門から独立した内部監査部署は、コンプライアンス体制の有効性及び適切性等、コンプライアンスに関する監査を行う。
- (7) 役職員の法令違反等に関する通報を職員等から直接受け付ける内部通報制度を設け、適切な運用を図る。

2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

取締役の職務の執行に係る情報については、法令の定めによるほか、行内規定により議事録・稟議書等の重要な文書等を適切かつ確実に保存・管理し、必要に応じて閲覧可能な状態を維持する。

3. 損失の危険の管理に関する規定その他の体制

- (1) 「リスク管理の基本方針」及び各種リスク管理規定を定め、各種リスクの管理部署及び当行全体のリスクの統合管理部署を明確にする等、リスク管理体制を整備する。
- (2) 取締役会は、リスク管理に関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にリスク管理に関する報告を受ける。
- (3) 監査役及び内部監査部署は、リスク管理体制の有効性及び適切性等、リスク管理に関する監査を行う。
- (4) 大規模災害、大規模システム障害等、不測の事態を想定した危機管理計画を策定し、必要に応じて訓練を実施する。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会において中期経営計画・営業施策等重要な職務の執行を決定するとともに、その進捗等について報告を受ける。
- (2) 取締役会決議により定める取締役にて構成する「経営会議」において、取締役の職務の執行に関する事項を幅広く協議する。
- (3) 執行役員制度の採用により、意思決定及び取締役の監督機

能と、業務執行機能を分離し、意思決定及び業務執行の迅速化・効率化を図る。

- (4) 取締役の職務の執行については、「組織規定」、「職務権限規定」、「業務分掌規定」等において執行権限・執行手続等を定め、効率的な業務運営を図る。

5. 当行及びその子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当行及びその子会社から成る企業集団(以下「当行グループ」という。)における業務の適正を確保するため、当行は子会社各社(以下「各社」という。)に対し、必要に応じて取締役及び監査役を派遣し、一体的な管理体制を整備する。
- (2) 各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正を確保する。
- (3) 各社の重要な業務執行にあたっては、当行へ適時・適切に協議・報告を行う体制とするとともに、当行と各社の役員が定期的に意見交換を行い当行グループの経営課題について情報を共有化する。
- (4) 当行及び各社は、相互に不利益を与えないよう銀行法の定めるアームズレングスルールを遵守する。
- (5) 当行及び各社は、財務報告に係る内部統制規定を制定するとともに、内部統制統括部署を定める等、財務報告の信頼性確保のための体制を整備する。

6. 監査役を補助すべき使用人に関する事項及び当該使用人の取締役からの独立性に関する事項

- (1) 監査役を補助すべき使用人として、監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役補助者は業務執行に係る役職を兼務しないこととするとともに、人事異動等については、監査役の同意を得ることとし、取締役からの独立性を確保する。

7. 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制

- (1) 取締役は、当行に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに監査役会に報告する。
- (2) 前記に関わらず、監査役会は必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。

8. その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会ほか重要会議への出席、内部監査部署・会計監査人との連携等を通じ、監査役の監査の実効性を確保する。
- (2) 代表取締役は監査役と定期的に意見交換を行い、相互認識と信頼関係を維持する。

以上

当行ではリスクを正確に把握・分析し、管理・運営していくことが極めて重要であると認識し、リスク管理体制の強化・充実に取組んでいます。

統合的なリスク管理体制

銀行業務には、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクなどさまざまなリスクが存在します。

当行では、収益性を向上させ、かつ経営の健全性を維持していくためには、個々のリスクを別々に管理するだけでなく、これらのリスクを一元的に把握し、銀行全体として許容できる範囲内にコントロールしていくことが必要であると考えています。

そのため、リスク毎にグループ全体のリスクを管理する部署を定めていることに加え、「リスク管理部」がこれらのリスクを一元的に把握し、「ALM委員会」、「信用リスク管理委員会」及び「オペレーショナル・リスク管理委員会」の場できめ細かい管理や検討を行うとともに、リスクの状況について取締

役会に報告し対応策を検討・実施していく統合的なリスク管理体制を構築しています。

また、実効性のあるリスク管理体制を実現するため、リスク管理が適切に行われているかを「監査部」が定期的に監査し、取締役会に報告しています。

統合リスク管理

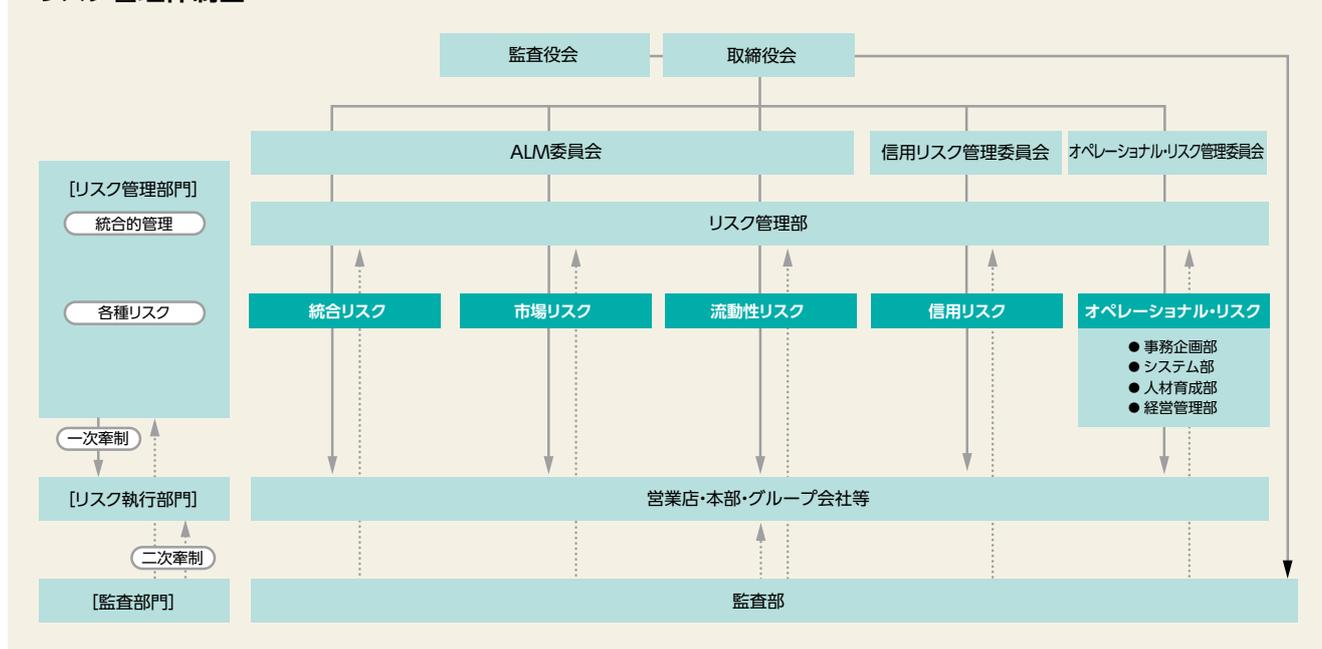
当行では、さまざまなリスクを可能な限り統一的な尺度で統合的に管理していくことを基本としています。統合リスクとは、リスクの計量化による管理が可能な信用リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスクを合算したものです。

統合的リスク管理部署である「リスク管理部リスク統括グループ」は、計量化した統合リスクと自己資本との比較を行い、リスクに

対する自己資本の充実度を検証し、その結果を四半期毎に取締役会に報告しているほか、ストレス・テストを実施しています。ストレス・テストとは、景気後退期に企業環境が悪化したり土地価格が下落するなどという一定のストレス・シナリオを想定し、当該シナリオに基づくリスク量の増加を予想したうえで、ストレス時の自己資本の充実状況を検証することです。

また、統合リスク管理の具体的な枠組みとして、「リスク資本配賦制度」を導入しています。「リスク資本配賦制度」とは、経営体力である自己資本の範囲内で国内営業部門・市場部門といった部門別にリスク資本(許容リスク量)をあらかじめ配賦し、健全性の確保を図ったうえで、各部門が収益性の向上や効率的な資本の活用など

リスク管理体制図



スク・リターンを意識した業務運営を行う仕組みのことで

信用リスク管理体制

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクをいい、銀行業務におけるリスクの多くを占めています。

当行では、「内部格付制度」を中心に厳正な信用リスク管理体制を構築し、個別与信管理と与信ポートフォリオ管理を行っています。また、資産の自己査定では、適正な償却・引当を実施するとともに、格付と連動した格付・自己査定システムにより、信用リスク管理の高度化を図っています。

あわせて、信用リスクに係る各部門は独立性を確保しています。具体的には、審査・管理部門が、与信部門(営業店及び営業部門)における個別案件の信用リスクを管理し、審査・管理部門及び与信部門から組織・業務が独立した「リスク管理部信用リスクグループ」が、信用リスク管理部署として信用リスク全体を統括管理します。「リスク管理部リスク統括グループ」は、統合的リスク管理部署として信用リスクを含めたすべてのリスクを統合的に管理し、さらに「監査部」は、監査部署として信用リスク管理に係る各部門の業務を監査します。

また、「信用リスク管理委員会」を定期的に開催し、信用リスク管理方針の検討、「内部格付制度」の運用状況及び与信ポートフォリオの

信用リスク量とは

計量化により算出されるリスク量には、「期待損失」と「非期待損失」があり、「期待損失」は今後1年間に発生すると予想される損失額の平均的な水準を表し、「非期待損失」は今後1年間に予想される期待損失からの最大の振れ幅を表します。一般的に「期待損失」は引当金でカバーすべき部分、「非期待損失」は潜在的損失として自己資本でカバーすべき部分とされています。

モニタリングなどを行い、貸出資産の健全性確保に努めています。

内部格付制度

当行では、「内部格付制度」により、企業の財務状況、資金繰りなどの財務データを基に、与信先を15区分の格付に分類しています。年1回の定期的な見直しに加え、企業の状況に応じて随時見直すことにより、信用リスク管理の原点である企業の実態把握と審査の充実に努めています。この「内部格付制度」を信用リスク管理の中心に位置付け、貸出金利のプライシングや融資の決裁権限など、実際の管理に幅広く活用しています。

個別与信管理

個別案件の審査は、与信の基本原則(安全性・収益性・流動性・成長性・公共性)のもと、営業店及び「審査部審査指導グループ」を中心に、審査基準に従った厳正な審査を行っています。また、「企業サポート部経営支援グループ」では経営改善が必要なお客さまの支援を行い、「企業サポート部債権管理グループ」では破綻先など

の整理回収活動を行っています。こうした事前の審査及び事後の管理をとって優良な貸出資産の積み上げと損失の極小化を図っています。

与信ポートフォリオ管理

与信ポートフォリオ管理とは、個別与信が特定の国や業種に集中することなどにより、一時に大きな損失を被るリスクを管理していくものです。「リスク管理部信用リスクグループ」では、国別・業種別・格付別などのさまざまな角度から信用リスクの状況を把握し、与信上限額の設定など必要な対策を講じることにより、与信ポートフォリオの健全性向上に努めています。

与信ポートフォリオ管理においては、信用リスクの計量化に取り組んでいます。信用リスクの計量化とは、信用供与先の倒産や経営状況の悪化などにより発生が見込まれる将来の損失額(リスク量)を統計的手法により予測することです。当行では、リスク量としてVaR(想定最大損失額)を用い、計測を行っています。また、デフォルト・データやデフォルト先からの貸出

金回収データなどの蓄積・整備を進めることで、計量化をより精緻化・高度化し、予測精度の向上を図っています。

さらに、計量結果を貸出金利のプライシングに活用することで、信用リスクを反映した適正な金利水準の確保に努めています。

資産の自己査定

自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することであり、銀行法に基づく「早期是正措置制度」により金融機関に義務付けられています。「早期是正措置制度」とは、金融機関の自己資本比率の状況に応じて行政措置が発動される制度で、正確な自己資本比率算出のためには、適正な償却・引当を行い資産内容の

実態をできる限り客観的に反映した財務諸表を作成することが前提になります。

当行では、「資産自己査定規定」に基づいて営業店が資産の自己査定を実施し、その内容を審査・管理部門がチェックしています。その後「監査部業務・資産監査グループ」が自己査定結果やプロセスの正確性について、監査を実施しています。また、この結果に基づいて、「リスク管理部信用リスクグループ」が引当額の算定を行い、「企業サポート部債権管理グループ」が償却を実施し、その後「監査部業務・資産監査グループ」が監査を実施しています。このようなプロセスをつうじて当行は資産の健全性を堅持しています。

市場リスク管理体制

市場リスクとは、金利、有価証券

などの価格、為替などの変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクをいいます。

当行では、市場リスクについてALM管理体制を導入しています。「ALM委員会」を定期的に開催し、金利リスク、為替リスク及び価格変動リスクなどについて、きめ細かい対応策を協議・決定し、市場リスク全体のリスク管理を行っています。

具体的には、「リスク資本配賦制度」の一環として、部門毎に配賦されたリスク資本の範囲内で、有価証券投資などの市場性取引や預貸金といった商品毎のVaR（想定最大損失額）に基づく市場リスク量に対し、上限ガイドラインやアラームポイントを設定し管理することで健全性の確保に努めています。また、市場性取引については、VaRに基づく市場リスク量の管理

市場リスクの状況

(トレーディング取引)

一定の前提条件をもとにVaR(想定最大損失額:バリュー・アット・リスク)をリスクとして認識しています。前提条件は以下のとおりです。

保有期間: 1日

信頼水準: 片側99%

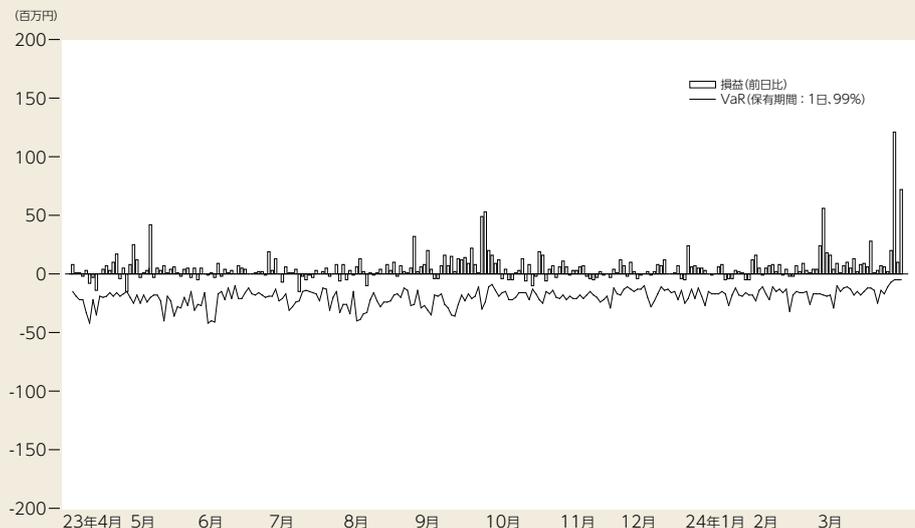
観測期間: 1年間

※上記前提条件のもと計測した平成23年度の市場リスクは右記のグラフのとおり推移いたしました。

(単位: 百万円)

	最大値	最小値	平均
VaR	42	5	20

リスク量と損益の推移 <トレーディング取引>



に加え、残高による運用上限枠や評価損益アラームポイントなども設定しており、四半期毎に投資方針を見直すことでリスクのコントロールを行っています。

なお、トレーディング取引(短期的な金利・価格変動などをとらえ収益確保を目指す取引)の市場リスクについては、日次でのVaRの計測、定期的なストレス・テスト(市場の急変動などを想定した最悪時の損失額の推計・検証)の実施に加え、取引限度額の設定やロスカットルール of 厳正な運用により、リスクを限定し、大きな損失の発生を未然に防いでいます。

市場部門の組織については、取引執行部署(フロントオフィス:「市場営業部」、海外店)と業務管理部署(バックオフィス:「市場業務部」)を分離し、さらにリスク管理部署(ミドルオフィス:「リスク管理部市場リスクグループ」)を設置することで、相互に牽制する体制をとっています。

流動性リスク管理体制

流動性リスクは、資金繰りリスクと市場流動性リスクからなります。資金繰りリスクとは、金融機関の財務内容の悪化などにより必要な資金が確保できなくなり、資金繰りがつかなくなる場合や、資金の確保に通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。また、市場流動性リスクとは、市場の混乱などにより市場において取引がで

きなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。

当行では、「市場営業部」が資金繰り管理部署として、マーケット環境の把握、資金の運用調達状況の分析などを行っており、資金繰りリスクに対しては、市場調達額が過大とならないように一定の限度額を設定しているほか、短期間で資金化できる資産を流動性準備として一定水準以上保有するよう定めることなどで、日々適切な資金繰り管理を実施しています。また、市場流動性リスクに対しては、各市場取引におけるポジション限度枠の設定により対応しています。

「リスク管理部市場リスクグループ」は、リスク管理部署として、流動性リスクに与えるさまざまな要因を特定・評価するとともに、各種限度枠などの遵守状況についてモニタリングし、流動性リスクの増大を招かないよう努めています。

また、市場リスクと同様に、流動性リスクについても、「ALM委員会」の場に対応策を協議・決定しています。

なお、当行の資金繰りに影響を及ぼすような不測の事態が発生した場合も全行的に速やかに対処できるよう、業務継続計画を制定し、万全を期しています。

オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくは

システムが不適切であること、または外生的事象により損失が発生し得るリスクのことをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを、事務リスク(次頁)、システムリスク(次頁)、人的リスク、有形資産リスク、風評リスクに分類しています。人的リスクとは、職場の安全環境や差別行為などに起因して損失が発生するリスクをいい、有形資産リスクとは、建物・設備の毀損などにより損失が発生するリスクをいいます。また、風評リスクとは、評判の悪化などにより信用が低下することから損失が発生するリスクをいいます。

リスク管理体制については、各リスク所管部署(事務リスク:「事務企画部」、システムリスク:「システム部」、人的リスク:「人材育成部」、有形資産リスク:「経営管理部」)を定めるとともに、リスク統括部署である「リスク管理部リスク統括グループ」の統括管理のもとに連携してリスク管理を行っています。なお、風評リスクについては、「リスク管理部リスク統括グループ」が直接管理し、また、各リスクに含まれる法務リスク及びコンプライアンスに係るリスクについては、各リスク所管部署と「コンプ



ライアンス部」が連携して管理します。

また、「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設置し、経営の直接関与のもと、オペレーショナル・リスク損失事象などに関する報告を受け管理方針を策定し(Plan)、管理規定類に則った実施(Do)、また評価・改善(Check&Action)していくという、「PDCAサイクル」により、問題点の改善・是正を行う管理体制を構築しています。この一連の「PDCAサイクル」による管理の実効性確保のため、当行では、リスクの内容を特定・評価・把握・管理し、かつ削減するための方策を策定して実施するというCSA(Control Self Assessment)を導入しています。CSAによる管理とは、当行で生じたオペレーショナル・リスク損失事象に対応するとともに、他行や他業態で発生した損失事象を踏まえて、当行の管理体制で十分かどうかを評価し、必要に応じて対策を打つことで、未然にリスク顕在化を防止するというものです。

事務リスク管理体制

事務リスクとは、正確な事務を怠ったり、事故・不正などを起こす、またはお客さまに対する職務上の義務や説明などを怠ることによって損失を被るリスクです。

お客さまから信用を得るためには正確な事務処理が不可欠と考え、当行では「事務企画部」が中心となり、基本に則った厳正な事務を

行い、事故の未然防止に努めています。

具体的には、業務毎に詳細な事務手順を示した事務基準を制定しているほか、現金・手形・通帳など重要物の厳正な取扱いの徹底、営業店や本部の事務管理体制の指導、事務水準向上のための研修を行っています。

また、各営業店で実施している自店検査についても、「事務企画部」がモニタリングや検証を実施することにより、事務の正確性確保と事務水準の向上に努めています。

監査体制としては、「監査部」がすべての営業店及び本部各部・室に原則として年1回以上立ち入り、基準に従って業務全般にわたる厳格な監査を実施しています。これらの結果を各営業店、部・室に遅滞なく通知するとともに、取締役会で定期的に報告し、業務改善に反映できる仕組みとしています。

システムリスク管理体制

システムリスクとは、当行が保有している情報の漏洩や改ざん、コンピュータシステムの不正使用や停止・誤作動といった障害などに伴い損失を被るリスクです。

当行は、お客さまのお取引データなどさまざまな情報を保有しており、その情報を処理するためのシステムを構築しています。お客さまにさまざまなサービスを提供していくためにも、銀行業務におけるコンピュータシステムの役割は年々高まっており、システムリスクが顕在

化した場合には、お客さまに多大なご迷惑をおかけすることにもなりかねません。このため、システムリスク管理の重要性は、ますます増大しているといえます。

当行では、「システム部」が中心となり、コンピュータシステムの安定稼働のためにさまざまな対策を講じています。具体的には、勘定系・情報系などの基幹システムについてはハードウェアや回線を二重化し、障害時には速やかにもう一方に切り替えて業務を継続できる仕組みとしているほか、各部署が個々に使用しているシステムを含めたすべてのコンピュータシステムについて、データの厳正な管理、不正アクセスやウイルスの侵入防止、さらには大規模災害など不測の事態に備えたコンティンジェンシープランを整備し、万全を期しています。

また、「監査部」がコンピュータシステム全般の監査を実施しています。

業務継続体制

以上のリスク管理体制に加えて、地震災害や新型インフルエンザの流行といった不測の緊急事態が発生した場合においても、金融システム機能の維持に必要な業務を継続すること、中断を余儀なくされた場合には速やかに復旧することを目的に、「リスク管理部リスク統括グループ」が中心となり、業務継続体制を整備しています。

現在東日本大震災を踏まえ、自

家発電設備の設置店の拡大、津波被災リスクの対応強化、帰宅困難者対策を行うなど、業務体制の維持に努めています。

バーゼルⅡへの対応

平成19年3月期より適用開始されたバーゼルⅡ(自己資本比率規制)は、リスクに対する自己資本の充実度を計測する最低所要自己資本比率を「第1の柱」とし、銀行自身による自己資本戦略の策定及び監督当局による検証を「第2の柱」とし、ディスクロージャーの充実をつうじた市場規律の確保を「第3の柱」とする3つの柱から構成されています。また、所要自己資本の計

算方法は、リスクの状況や管理手法に応じて銀行が選択します。

当行では、「内部管理の高度化をつうじて業容を拡大する」ことを基本方針とし、統合的なリスク管理体制高度化の一環として、バーゼルⅡに対応しています。所要自己資本の計算では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」(いずれも監督当局による承認が必要な手法)を平成19年3月期より選択し、リスクをより精緻に自己資本比率に反映させています。

また、「第3の柱」として、本ディスクロージャー誌別冊「資料編 財

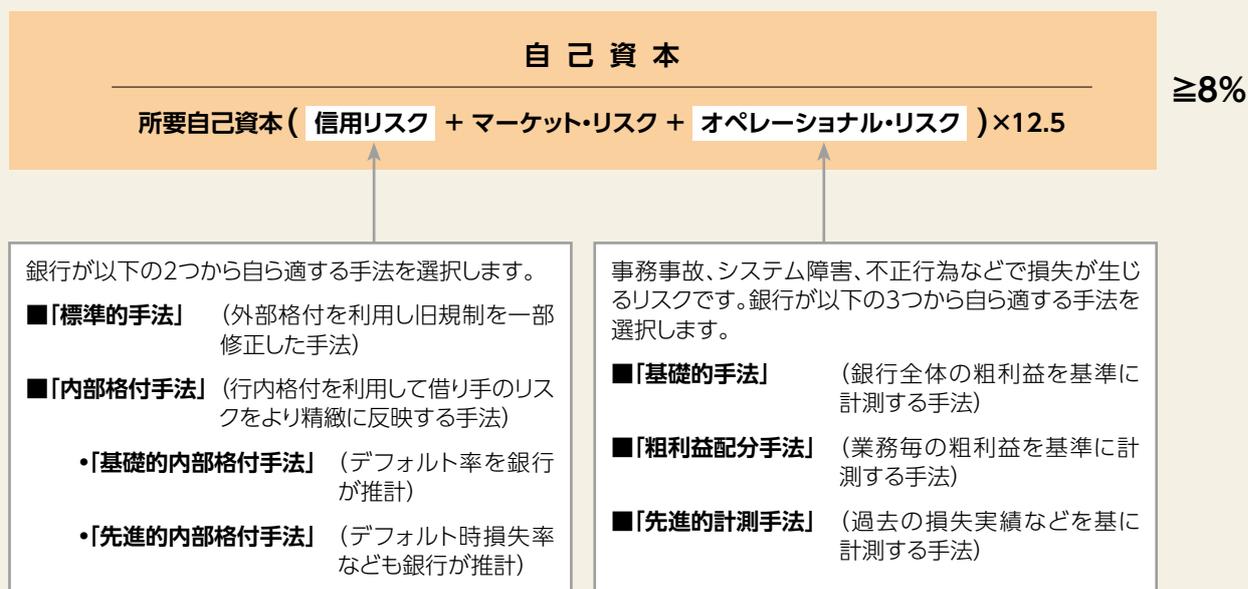
務データ及び自己資本の充実の状況等に係る説明資料」に、リスク管理の詳細(「内部格付制度」など)を含めた当行の自己資本の充実の状況を開示しています。

なお、平成23年12月末より適用された証券化商品等に対する規制の強化については、証券化商品に係るモニタリング手法を高度化するなど、管理体制を強化しています。また、平成25年3月期からは、新たな自己資本比率規制(バーゼルⅢ)の適用が開始されますが、当該規制の適用を見据え、現在、管理体制の整備・強化に取り組んでいます。

バーゼルⅡ 自己資本比率算出式

当行では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」を採用しています。

国際統一基準行



預金業務

(1) 預金

当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。

(2) 譲渡性預金

譲渡可能な預金を取扱っております。

貸出業務

(1) 貸付

手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

(2) 手形の割引

銀行引受手形、商業手形及び荷付為替手形の割引を取扱っております。

証券業務

- (1) 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売、保護預り・口座管理
- (2) 国債等公共債の引受・売買
- (3) コマーシャル・ペーパーなどの取扱い
- (4) 金融商品仲介業務

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

内国為替業務

送金為替、振込及び代金取立等を取扱っております。

外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

社債受託及び発行・支払代理人業務

担保付社債信託法による社債の受託業務、公社債の募集受託及び発行・支払代理人業務に関する業務を行っております。

信託業務及び相続関連業務

信託業務(土地信託・公益信託・特定贈与信託)、相続業務(遺言信託・遺産整理業務)及びそれに関連する業務(遺言作成サポートサービス・経営承継サポートサービス)を取扱っております。

確定拠出年金運営管理業務

確定拠出年金法における運営管理業務を行っております。

その他の附帯業務

(1) 代理業務

- ① 日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店
- ② 地方公共団体の公金取扱業務
- ③ 勤労者退職金共済機構等の代理店業務
- ④ 株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
- ⑤ 中小企業金融公庫等の代理貸付業務
- ⑥ 信託契約代理業務
- ⑦ 保険代理店業務

(2) 保護預り及び貸金庫業務

(3) 有価証券の貸付

(4) 債務の保証(支払承諾)

(5) 金の売買

(6) 金利、通貨、商品等のデリバティブ取引等

(7) クレジットカード業務

事業の内容

当行グループは、当行ほか、子会社等13社などで構成され、地域の皆さまに幅広い金融商品・サービスを提供しています。

千葉銀行 (平成24年3月31日現在)

- **国内** 本支店155 特別出張所5 出張所12 仮想店舗2 両替出張所3
- **米州** ニューヨーク支店
- **欧州** ロンドン支店
- **アジア** 香港支店 上海駐在員事務所 シンガポール駐在員事務所

子会社等 (平成24年7月2日現在)

会社名	主な業務内容	会社概要
株式会社 総武 〒262-0025 千葉市花見川区花園1-7-12 TEL:043-276-5121	千葉銀行用店舗・厚生施設の 貸貸・保守・管理、調度品・消耗 品等の調達・販売業務	設立: 昭和34年9月7日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんアカウントイングサービス株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル4階 TEL:043-244-3211	経理総務受託業務、 人材派遣業務	設立: 平成元年12月22日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちば債権回収株式会社 〒260-0016 千葉市中央区栄町39-10 TEL:043-225-6375	債権管理回収業務	設立: 平成13年10月1日 資本金: 500百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんハートフル株式会社 〒261-0011 千葉市美浜区真砂4-1-10 TEL:043-270-7341	事務代行業務	設立: 平成18年12月1日 資本金: 10百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎん証券株式会社* 〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館2階 TEL:043-222-1141	証券業務	設立: 昭和19年3月27日 資本金: 4,374百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎん保証株式会社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 TEL:043-247-5770	信用保証業務、 集金代行業務	設立: 昭和53年5月1日 資本金: 54百万円 当行議決権比率: 45.63% 当行子会社等議決権比率: 42.87%
ちばぎんジェーシービーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-2611	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 昭和57年11月1日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 21%
ちばぎんディーシーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-8411	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 平成元年2月16日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 40% 当行子会社等議決権比率: 55%
ちばぎんリース株式会社 〒262-0025 千葉市花見川区花園2-1-22 TEL:043-275-8001	リース業務	設立: 昭和61年12月15日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 51%
ちばぎんコンピューターサービス株式会社 〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央6-12 TEL:043-292-8881	ソフトウェアの開発業務、 計算受託業務	設立: 昭和55年4月1日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 46% 当行子会社等議決権比率: 20%
ちばぎんキャピタル株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル2階 TEL:043-248-8822	株式公開・上場などに関する コンサルティング業務	設立: 昭和59年5月29日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 30% 当行子会社等議決権比率: 30%
ちばぎんアセットマネジメント株式会社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-13-7 TEL:03-5638-1450	投資助言業務	設立: 昭和61年3月31日 資本金: 200百万円 当行議決権比率: 35% 当行子会社等議決権比率: 45%
株式会社ちばぎん総合研究所 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12 TEL:043-207-0621	情報・調査業務、 コンサルティング業務	設立: 平成2年2月28日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 5% 当行子会社等議決権比率: 70%

*ちばぎん証券株式会社の営業店舗(全16店舗)：本店営業部、銚子支店、茂原支店、木更津支店、市原支店、旭支店、八千代支店、成田支店、東金支店、鎌ヶ谷支店、津田沼支店、館山支店(以上千葉県)、東京支店(東京都)、久喜支店(埼玉県)、南つくば支店(茨城県)、東信支店(長野県)。

店舗・キャッシュコーナー一覧 (平成24年6月30日現在)

地区	本・支店
県内	157 (特別出張所5、出張所12、仮想店舗2)
県外	17 (東京都11、大阪府1、埼玉県3、茨城県2)
海外	3 (ニューヨーク、香港、ロンドン)
計	177

- 海外駐在員事務所 2 (上海、シンガポール)
- 両替出張所 3

千葉県

千葉市

[中央区]	
100	本店 [本店営業部] 043-245-1111
025	京成駅前支店 043-227-7351
004	県庁支店 043-227-5361
006	蘇我支店 043-265-2241
026	千葉駅前支店 043-227-8501
001	中央支店 043-222-8111
	中央支店千葉プラザ出張所 (ちばざんコンサルティングプラザ千葉) 043-227-5211
005	長洲支店 043-227-6421
076	本店営業部 千葉市役所出張所 043-247-0991
034	松ヶ丘支店 043-261-5421

店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー蘇我店	店1階
土	井上記念病院	病院1階ロビー
	がんセンター	千葉県がんセンター前
	県庁本庁舎	本庁舎5階
祝	JR蘇我駅西口 (平成24年7月 営業再開)	JR蘇我駅西口
祝	JR千葉駅	ペリエ千葉ペリエ2京成千葉駅前
祝	JR本千葉駅前	JR本千葉駅前
	千葉県警察本部	庁舎1階
	千葉市立青葉病院	病院1階ロビー
祝	千葉そごう2号	そごう千葉店オーロラモール4階
祝	千葉そごう3号	そごう千葉店本館8階
祝	千葉大学医学部附属病院	病院地下1階派出内
祝	千葉都市モノレール千葉駅	千葉都市モノレール千葉駅3階改札前
祝	千葉三越	地下2階プライダルセンター隣
祝	西千葉	JR西千葉駅北口前
祝	マルエツ蘇我南町店	店1階
祝	リブレ京成千葉寺店	店1階

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店 (外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- 土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

[稲毛区]

003	稲毛支店 043-243-9191
036	稲毛支店 あやめ台特別出張所 043-253-6001
114	稲毛東口支店 043-284-8111
063	中央支店 六川特別出張所 043-255-3811

店舗外キャッシュコーナー

祝	ヴィルフォーレ稲毛	ヴィルフォーレ稲毛京成バス停前
	千葉大学 (一時休業中)	学生食堂1階
祝	マルエツみどり台店	1階入口前
祝	宮野木	京成団地バス停近く

[花見川区]

047	新検見川支店 043-271-0131
002	幕張支店 043-273-7111
113	幕張本郷支店 043-297-2011

店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー幕張店	1階入口前
祝	サミットストア花見川店	区役所隣店1階
祝	JR新検見川駅	JR新検見川駅改札前
祝	JR幕張駅北口駅前	JR幕張駅北口駅前
祝	ライフ宮野木店	県道実刺六川線沿い店入口隣

[緑区]

092	鎌取支店 043-291-5611
106	とけ支店 043-294-8121
085	誉田支店 043-291-0555

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオンおゆみ野ショッピングセンター	商業施設1階
祝	イオン鎌取店	店1階
祝	せんだう土気店	駐車場内
	千葉県こども病院	こども病院前
祝	ヤオコーおゆみ野店	しのぼり公園バス停前

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

[美浜区]

071	新稲毛支店	千葉市美浜区高洲3-9-2 〒261-0004 (JR稲毛海岸駅前)	043-277-3011
040	本店営業部 幸町特別出張所	千葉市美浜区幸町2-24-27 〒261-0001 (国道14号沿い幸町団地内)	043-241-5335
111	幕張新都心支店	千葉市美浜区中瀬2-6-1 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-297-7890
	幕張ローンプラザ (幕張新都心支店内)	千葉市美浜区中瀬2-6-1 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-351-0131
065	真砂支店	千葉市美浜区真砂4-1-5 〒261-0011 (JR検見川浜駅前ショッピングセンターPIA 1階)	043-279-8111

店舗外キャッシュコーナー

祝	キッツビル	ビル2階
	千葉市立海浜病院	病院1階ロビー
祝	千葉高洲	高洲第1団地内
祝	パティオス5番街	幕張ベイタウンパティオス5番街
祝	幕張テクノガーデン	B棟2階
祝	マリンピア	JR稲毛海岸駅前マリンピア1階
祝	メッセ・アミューズ・モール	メッセ・アミューズ・モール1階

[若葉区]

055	大宮台支店	千葉市若葉区大宮台1-12-5 〒264-0015 (大宮台団地バス停前)	043-266-4311
064	千城台支店	千葉市若葉区千城台西1-1-1 〒264-0004 (モノレール千城台北駅前)	043-236-1111
051	都賀支店	千葉市若葉区都賀3-14-3 〒264-0025 (JR・モノレール都賀駅前)	043-232-2551
061	みつわ台支店	千葉市若葉区みつわ台3-11-2 〒264-0032 (モノレールみつわ台駅前)	043-255-3131

店舗外キャッシュコーナー

祝	小倉台	モノレール小倉台駅前
祝	桜木町	国道51号沿い市営霊園ななめ前
祝	西友都賀店	駐車場内
祝	東寺山ショッピングセンター	ショッピングセンター内
祝	ラパーク千城台	店1階

旭市

265	旭支店	旭市口827-1 〒289-2516 (塚前十字路)	0479-62-2111
-----	-----	-------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

	旭市役所	市役所1階
祝	旭ショッピングセンターサンモール	サンモール1階
祝	旭中央病院	病院1階

我孫子市

007	我孫子支店	我孫子市本町2-2-16 〒270-1151 (JR我孫子駅前)	04-7182-3111
110	湖北支店	我孫子市湖北台1-18-1 〒270-1132 (JR湖北駅南口)	04-7187-3531
097	天王台支店	我孫子市柴崎台1-9-1 〒270-1176 (JR天王台駅北口)	04-7184-5351

店舗外キャッシュコーナー

祝	アビクオーレ	JR我孫子駅前イトーヨーカドー1階
土	我孫子市役所	市役所正面入口横
祝	あびこショッピングプラザ	国道6号沿いエスパ3階
祝	布佐	県道千葉亀ヶ崎線沿い

いすみ市

244	大原支店	いすみ市大原8666 〒298-0004 (仲町通り)	0470-62-1211
245	長者支店	いすみ市岬町長者488-1 〒299-4616 (長者本通り)	0470-87-2431

市川市

011	市川支店	市川市市川1-7-12 〒272-0034 (JR市川駅前)	047-322-0161
089	市川支店 市川市役所出張所	市川市八幡1-1-1 〒272-0021 (市川市役所1階)	047-334-1568
046	行徳支店	市川市行徳駅前2-14-1 〒272-0133 (東西線行徳駅前)	047-397-7111
091	南行徳支店	市川市相之川4-8-5 〒272-0143 (東西線南行徳駅前)	047-358-4001
012	本八幡支店	市川市八幡2-5-8 〒272-0021 (ガレリア・サーラ1・2階)	047-322-0181
109	本八幡南支店	市川市南八幡4-17-2 〒272-0023 (JR本八幡駅南口駅前通り)	047-377-8751

店舗外キャッシュコーナー

祝	市川大野駅前ビル	JR市川大野駅前ビル
祝	イオン市川妙典店	1番街1階
祝	北方STハイツビル	市川税務署400m先ローソン隣ハイツビル1階
祝	京成国府台駅前	京成国府台駅前通り
祝	国分	県道鎌ヶ谷市川線沿い国分小学校近く
祝	JR市川駅	JR市川駅構内キヨスク隣
祝	JR本八幡駅前パティオ	1階入口隣
祝	西友新浜店	店1階
	東京歯科大学市川総合病院	病院1階ロビー
祝	ニッケコルトンプラザ	2階シャトルバス乗り場前
祝	若宮	若菜会通り

市原市

203	姉崎支店	市原市姉崎484-1 〒299-0111 (JR姉ヶ崎駅前)	0436-61-1145
204	牛久支店	市原市牛久1210-1 〒290-0225 (小湊鉄道上総牛久駅前商店街)	0436-92-1211
202	五井支店	市原市五井中央西2-7-1 〒290-0081 (JR五井駅西口前)	0436-21-2141
214	五井支店 市原市役所出張所	市原市国分寺台中央1-1-1 〒290-8501 (市原市役所1階)	0436-21-6611
216	辰巳台支店	市原市辰巳台東1-1-2 〒290-0003 (辰巳台団地内)	0436-74-5551

ネットワーク等のご案内

132	ちはら台支店	市原市ちはら台西5-5-1 (ちはら台公園向かい)	〒290-0143	0436-76-0561
-----	--------	------------------------------	-----------	--------------

201	八幡支店	市原市八幡1059-22 (JR八幡宿駅前)	〒290-0062	0436-41-1331
-----	------	---------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	アピタ市原店	1階入口
祝	泉台	泉台団地入口
祝	イトーヨーカドー姉崎店	店1階
祝	五井白金通り	五井病院交差点付近
祝	馬立	国道297号線馬立新水神橋際
祝	桜台	桜台団地入口Aコープ前
祝	JR姉ヶ崎駅	JR姉ヶ崎駅西口
祝	JR五井駅東口	JR五井駅東口駅前
祝	スーパーたかはし	駐車場内
祝	せんだう国分寺台店	店入口右側
祝	せんだう千原台店	帝京平成短大前
祝	マックスバリュ辰巳台店	店1階
祝	ユニモちはら台	ユニモちはら台1階

印西市

285	印西支店	印西市大森3877 (木下街道沿い)	〒270-1327	0476-42-3227
-----	------	-----------------------	-----------	--------------

134	印西牧の原支店	印西市牧の原1-3 (北総線印西牧の原駅前)	〒270-1331	0476-47-1901
-----	---------	---------------------------	-----------	--------------

296	千葉ニュータウン支店	印西市中央南1-5-1 (北総鉄道千葉ニュータウン中央駅前)	〒270-1340	0476-46-1511
-----	------------	-----------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン千葉ニュータウンショッピングセンター	イオン棟1階
	印西市役所	市役所駐車場内
祝	小林	JR小林駅前
祝	千葉ニュータウン中央駅北口	北口ロータリー
土	日本医科大学付属千葉北総病院	病院1階ロビー
祝	牧の原MORE	フードコート脇

浦安市

013	浦安支店	浦安市北栄1-16-8 (東西線浦安駅前)	〒279-0002	047-351-2141
-----	------	--------------------------	-----------	--------------

072	新浦安支店	浦安市入船1-5-1 (JR新浦安駅前)	〒279-0012	047-354-2011
-----	-------	-------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	イクスピアリ	店2階
祝	イトーヨーカドー新浦安店	店1階
祝	JR舞浜駅	JR舞浜駅構内
祝	マルエツ浦安店前	市道大三角線沿いマルエツ前

柏市

008	柏支店	柏市中央1-1-1 (JR柏駅東口・旧水戸街道交差点)	〒277-0023	04-7167-0111
-----	-----	--------------------------------	-----------	--------------

081	柏支店柏市役所出張所	柏市柏5-10-1 (柏市役所第2庁舎2階)	〒277-0005	04-7166-5390
-----	------------	---------------------------	-----------	--------------

現	柏支店柏プラザ出張所 (ちばぎんコンサルティングプラザ柏)	柏市柏1-1-21 (JR柏駅東口前そごう柏店2階)	〒277-0005	04-7160-1311
---	----------------------------------	-------------------------------	-----------	--------------

	柏支店 柏ローンプラザ出張所	柏市中央1-1-1 (ちばぎん柏ビル5階)	〒277-0023	04-7163-7111
--	-------------------	--------------------------	-----------	--------------

098	柏支店沼南出張所	柏市大津ヶ丘1-56-21 (柏市沼南庁舎近く)	〒277-0921	04-7191-6451
-----	----------	-----------------------------	-----------	--------------

052	柏西口支店	柏市末広町5-19 (JR柏駅西口交差点)	〒277-0842	04-7143-2221
-----	-------	--------------------------	-----------	--------------

028	柏西口支店 豊四季特別出張所	柏市豊四季台1-1-115 (豊四季台団地・管理事務所前)	〒277-0845	04-7143-6161
-----	-------------------	----------------------------------	-----------	--------------

122	柏の葉キャンパス支店	柏市若柴174 (TXアベニュー柏の葉内)	〒277-0871	04-7131-1971
-----	------------	--------------------------	-----------	--------------

087	花野井支店	柏市花野井681 (柏市総合卸売市場前)	〒277-0812	04-7131-7121
-----	-------	-------------------------	-----------	--------------

059	増尾支店	柏市加賀3-24-15 (東武野田線増尾駅前)	〒277-0051	04-7174-7111
-----	------	----------------------------	-----------	--------------

074	南柏支店	柏市今谷上町45-1 (JR南柏駅東口・今谷交差点)	〒277-0074	04-7173-6111
-----	------	-------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン柏ショッピングセンター	店1階
祝	いなげや南増尾店	北側駐車場
祝	柏駅前	JR柏駅東口柏そごう2階
祝	北柏駅前	JR北柏駅前
祝	東武ストア新柏店	東武野田線新柏駅前店隣
祝	光ヶ丘	東武光ヶ丘バス停前マツモトキヨシ内
祝	南柏駅西口	JR南柏駅西口
祝	ららぽーと柏の葉	店1階
祝	リブレ京成しいの木台店	駐車場側店入口
	麗澤大学	大学構内研究室棟隣

勝浦市

242	勝浦支店	勝浦市墨名725-3 (墨名交差点)	〒299-5225	0470-73-1121
-----	------	-----------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	興津	JR上総興津駅前通り
	国際武道大学	大学構内

香取市

282	小見川支店	香取市小見川268-1 (本町通り)	〒289-0313	0478-82-2131
-----	-------	-----------------------	-----------	--------------

283	佐原支店	香取市佐原イ586-5 (横宿通り)	〒287-0003	0478-54-1211
-----	------	-----------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

	小見川区事務所	区事務所1階ロビー
	香取市役所	市役所入口前
祝	サワラシティ	ショッピングモール1階

鎌ヶ谷市

043	鎌ヶ谷支店	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-8-17 (新鎌ヶ谷Fタワー1・2階)	〒273-0107	047-444-2111
-----	-------	----------------------------------	-----------	--------------

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

店舗外キャッシュコーナー	
祝	イオン鎌ヶ谷ショッピングセンター 店1階
	鎌ヶ谷市役所 市役所1階
祝	鎌ヶ谷大仏駅 新京成鎌ヶ谷大仏駅構内
祝	くぬぎ山 新京成くぬぎ山駅西口
祝	東武鎌ヶ谷駅 東武野田線鎌ヶ谷駅西口
祝	マツモトキヨシ鎌ヶ谷店 店入口前
祝	鎌ヶ谷中央 鎌ヶ谷中学校通り

鴨川市

231	鴨川市天津1221-10 〒299-5503 (国道128号沿い)	04-7094-0521
■	天津支店	
229	鴨川市横渚941-4 〒296-0001 (JR安房鴨川駅前)	04-7092-1211
買 現	鴨川支店	

店舗外キャッシュコーナー	
	鴨川市役所 入口正面
祝	ベシシア鴨川店 正面入口隣

木更津市

205	木更津市大和1-2-4 〒292-0805 (JR木更津駅東口駅前通り)	0438-23-8181
買 現	木更津支店	
212	木更津市ほたる野4-4-9 〒292-0038 (アピタ木更津店並び)	0438-98-9701
買 現	木更津東支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	いなげや木更津請西店 店舗内入口付近
祝	かずさアカデミアパーク センター1階
	木更津市役所 市役所2階ロビー
祝	三井アウトレットパーク木更津 総合案内所裏
祝	イオン木更津店 駐車場内
祝	アクア木更津 アクア木更津1階
祝	イオンタウン木更津請西 休憩コーナー内

君津市

213	君津市東坂田1-2-13 〒299-1144 (JR君津駅前)	0439-55-2511
買 現	君津支店	
206	君津市久留里市場182 〒292-0421 (仲町通り)	0439-27-2511
買	久留里支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	アピタ君津店 店舗入口
祝	いなげや君津店 駐車場入口
	芙蓉会 JR上総松丘駅キャラの木ケアセンター前

佐倉市

298	佐倉市王子台1-28-8 〒285-0837 (京成白井駅前)	043-462-1177
買 現	うすい支店	
287	佐倉市新町17 〒285-0023 (新町商店街通り)	043-484-2131
買 現	佐倉支店	
289	佐倉市上志津1656-31 〒285-0846 (京成志津駅前通り)	043-487-1231
買	志津支店	
292	佐倉市ユーカリが丘3-1-7 〒285-0858 (京成ユーカリが丘駅北口)	043-461-8111
買	ユーカリが丘支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	いなげや佐倉店 駐車場内
祝	白井駅北口 京成白井駅北口ロータリー
祝	勝田台駅北口駅前 京成勝田台駅北口前
祝	佐倉市役所 市役所駐車場内
祝	JR佐倉駅南口 JR佐倉駅南口ロータリー
祝	聖隷佐倉市民病院 病院1階ロビー
祝	トウス京成佐倉店 駐車場内
土	東邦大学佐倉病院 病院1階ロビー
祝	ユーカリが丘駅南口 スカイプラザステーションタワー2階
祝	レイクピアアウスイ 京成白井駅前イオン1階南側入口
祝	山万ビオトピア・プラザ 1階入口
祝	ヤオコー佐倉染井野店 七井戸公園隣り

山武市

261	山武市津辺289-5 〒289-1345 (JR成東駅前通り)	0475-82-2511
買	成東支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オライはすめま 道の駅オライはすめまレストラン前
	山武市役所 市役所入口
	松尾支所 支所庁舎前
祝	ラパーク成東店 店1階
祝	ランドローム山武店 店舗入口横

白井市

083	白井市富士50-38 〒270-1432 (木下街道白井開拓バス停前)	047-444-8111
買	白井支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	白井市役所 市役所隣

匝瑳市

263	匝瑳市八日市場イ2470 〒289-2144 (西本町通り)	0479-72-1241
買	八日市場支店	

店舗外キャッシュコーナー	
	匝瑳市役所 市役所入口

袖ヶ浦市

215	袖ヶ浦市福王台1-12-1 〒299-0261 (JR袖ヶ浦駅前福王台入口)	0438-62-8181
買	袖ヶ浦支店	

店舗外キャッシュコーナー	
	袖ヶ浦市役所 市役所入口横
祝	長浦駅前 JR長浦駅前通り

館山市

224	館山市北条1823 〒294-0045 (銀座通り)	0470-22-4111
買 現	館山支店	

225	館山市館山1026 〒294-0036 (下町十字路)	0470-22-2206
	館山支店 館山南特別出張所	

223	館山市船形285-1 〒294-0056 (JR那古船形駅前県道十字路)	0470-27-3311
■	那古船形支店	

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オダヤスーパーセンター館山店 入口横

ネットワーク等のご案内

館山市役所	市役所正面入口横
イオンタウン館山	店1階

銚子市

266	銚子市新生町1-47-1 〒288-0056
銚子支店	(新生通り) 0479-22-2400

店舗外キャッシュコーナー

イオン銚子ショッピングセンター	専門店モール1階
銚子駅	JR銚子駅前
銚子市役所	市役所1階

東金市

250	東金市東金1060-6 〒283-0802
東金支店	(JR東金駅入口バス停前) 0475-54-1151

店舗外キャッシュコーナー

浅井病院	浅井病院駐車場入口
城西国際大学	大学構内学生ホール前
東金サンピア	店2階
東金市役所	市役所1階
東金レイクサイドヒル	スーパーカワグチ隣

富里市

295	富里市七栄651-96 〒286-0221
富里支店	(富里市役所通り) 0476-93-9121

店舗外キャッシュコーナー

富里市役所	市役所正面入口右側
-------	-----------

流山市

079	流山市江戸川台西2-4-1 〒270-0115
江戸川台支店	(東武野田線江戸川台駅前) 04-7154-1411

126	流山市市野谷665-40 〒270-0137
流山おおたかの森支店	(東深井市野谷線沿い) 04-7158-2710

049	流山市流山2-316-1 〒270-0164
流山支店	(総武流山電鉄流山駅前県道沿い) 04-7158-2511

054	流山市西初石3-1447-15 〒270-0121
初石支店	(東武野田線初石駅前) 04-7153-2111

108	流山市南流山1-8-1 〒270-0163
南流山支店	(JR南流山駅前) 04-7150-2461

店舗外キャッシュコーナー

イトーヨーカドー流山店	総武流山電鉄平和台駅前店1階
コープ東深井	流山街道沿い
つくばエクスプレス南流山駅	つくばエクスプレス南流山駅改札口前
東武江戸川台駅東口	東武野田線江戸川台駅東口前
流山おおたかの森ショッピングセンター	ショッピングセンター1階
流山市役所	市役所1階ロビー
マルエツ初石店	東武野田線初石駅近くマルエツ隣

習志野市

016	習志野市津田沼5-12-4 〒275-0016
津田沼支店	(京成津田沼駅前) 047-452-2111

038	習志野市袖ヶ浦3-5-3 〒275-0021
習志野袖ヶ浦支店	(袖ヶ浦団地入口) 047-452-1261

078	習志野市実羽5-3-27 〒275-0002
実羽支店	(京成実羽駅前通り) 047-478-7171

店舗外キャッシュコーナー

イトーヨーカドー津田沼店	店2階
イトーヨーカドー東習志野店	店1階
京成津田沼駅	京成津田沼駅改札前
JR津田沼駅	JR津田沼駅北口広場バス停前
習志野市役所	市役所1階新館通路
マルエツ大久保駅前店	京成大久保駅前
谷津	京成谷津駅前

成田市

286	成田市花崎町536 〒286-0033
成田支店	(JR成田駅前通り) 0476-22-2511

300	成田市古込字古込1-1 〒282-0004
成田空港支店	(成田国際空港第2旅客ターミナルビル2階) 0476-33-1421

成田空港支店	成田市古込字古込1-1 〒282-0004
成田空港出張所	(成田国際空港第2旅客ターミナルビル1階) 0476-34-6065

成田空港支店	成田市古込字古込1-1 〒282-0004
成田空港第二出張所	(成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階制限エリア内) 0476-34-6060

成田空港支店	成田市古込字古込1-1 〒282-0004
成田空港第三出張所	(成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階) 0476-33-2930

290	成田市赤坂2-1-15 〒286-0017
成田西支店	(ボンベルタ百貨店隣) 0476-26-3531

店舗外キャッシュコーナー

イオン成田ショッピングセンター	専門店モール1階
下総支所	支所駐車場内
イオン成田店	店1階
大栄支所	支所入口前
成田国際空港第1ターミナル北ウイング	第1ターミナルビル北ウイング4階
成田国際空港第1ターミナル南ウイング	第1ターミナルビル南ウイング4階
成田国際空港第2ターミナル	第2ターミナルビル1階
成田市役所	市役所1階
成田ユアエルム	京成公津の杜駅前店1階
ボンベルタ	店4階
ヨークマート成田店	駐車場内

野田市

075	野田市尾崎811-29 〒270-0235
川間支店	(東武野田線川間駅前) 04-7129-6011

093	野田市東宝珠花545-2 〒270-0226
関宿支店	(いちいのホール入口バス停前) 04-7198-4411

009	野田市野田350-11 〒278-0037
野田支店	(仲町消防会館前) 04-7124-4111

店舗外キャッシュコーナー

いなげや野田みずき店	店舗内
大殿井	電建住宅団地入口
清水公園	東武野田線清水公園駅前
イオンノア店	1階郵便局前
関宿支所	支所前

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

野田市役所	市役所1階
祝 イオンタウン野田七光台	マックスパリュ隣

富津市

209	大佐和支店	富津市岩瀬1056-1 〒293-0043 (大貫岩瀬橋際)	0439-65-0661
207	富津支店	富津市大堀1-1-2 〒293-0001 (JR青堀駅前通り)	0439-87-1121
211	湊支店	富津市湊212-1 〒299-1607 (湊町バス停前)	0439-67-0611

店舗外キャッシュコーナー

富津市役所	市役所1階当行派出隣
祝 イオンモール富津	店3階
祝 富津西部	東町商店街内

船橋市

067	小室支店	船橋市小室町1157 〒270-1471 (北総鉄道小室駅前)	047-457-1111
027	高根台支店	船橋市高根台1-2-1 〒274-0065 (新京成高根台駅前)	047-466-0121
030	津田沼駅前支店	船橋市前原西2-19-1 〒274-0825 (JR津田沼駅前)	047-472-6141
014	中山支店	船橋市本中山2-19-14 〒273-0035 (JR下総中山駅前十字路)	047-334-1145
037	習志野台支店	船橋市習志野台3-2-1 〒274-0063 (新京成北習志野駅前)	047-466-6151
029	西船橋支店	船橋市西船4-23-13 〒273-0031 (JR西船橋駅前)	047-434-3311
062	はざま支店	船橋市芝山3-10-7 〒274-0816 (芝山団地内)	047-464-6961
084	二和向台支店	船橋市二和東6-17-37 〒274-0805 (新京成二和向台駅前商店街)	047-449-1111
015	船橋支店	船橋市本町3-3-4 〒273-0005 (本町通り商店街)	047-422-4161
069	船橋支店 船橋市役所出張所	船橋市湊町2-10-25 〒273-0011 (船橋市役所1階)	047-436-2777
058	船橋北口支店	船橋市本町7-12-24 〒273-0005 (JR船橋駅北口駅前通り)	047-424-3151
	船橋北口支店船橋プラザ出張所 (ちばざんコンサルティングプラザ船橋)	船橋市本町7-12-23 〒273-0005 (船橋北口支店横)	047-424-1931
096	薬円台支店	船橋市薬円台6-1-1 〒274-0077 (新京成薬円台駅ビル1階)	047-468-0311

店舗外キャッシュコーナー

祝 イケア船橋	店1階
祝 ウェルシア薬局船橋田喜野井店	店1階
祝 京成船橋駅西口	西口改札前
祝 コープ薬円台	駐車場内
祝 新京成習志野駅前	新京成習志野駅前スリーエフ隣
祝 JR西船橋駅	JR西船橋駅構内武蔵野線通路
祝 高根木戸駅前	新京成高根木戸駅前

祝 滝不動	新京成滝不動駅前
祝 東武百貨店船橋店	東武百貨店2階
祝 原木中山駅前	東西線原木中山駅前サンクス隣
祝 東船橋駅前	JR東船橋駅南口ロータリー角
祝 船橋行田	行田団地商店街
船橋市立医療センター	センター玄関隣
祝 前原	新京成前原駅前
祝 馬込沢駅前	東武野田線馬込沢駅西側
祝 三咲駅	新京成三咲駅前
祝 ヨークマート夏見台店	店1階
祝 ららぽーと	ららぽーと内1階

松戸市

102	鎌ヶ谷支店 六実出張所	松戸市六実4-3-1 〒270-2204 (東武野田線六実駅バス停前)	047-386-1175
042	小金原支店	松戸市小金原6-1-1 〒270-0021 (小金原団地・小金原病院隣)	047-341-4115
101	五香支店	松戸市常盤平5-19-1 〒270-2261 (新京成五香駅西口ビル内)	047-384-2021
066	新松戸支店	松戸市新松戸1-361-2 〒270-0034 (JR新松戸駅前)	047-343-5101
053	高塚支店	松戸市高塚新田158-41 〒270-2222 (高塚入口バス停そば)	047-391-5221
031	常盤平支店	松戸市常盤平1-29-3 〒270-2261 (新京成常盤平駅ビル内)	047-388-1231
010	松戸支店	松戸市本町7-10 〒271-0091 (JR松戸駅西口)	047-364-2101
077	松戸支店 松戸市役所出張所	松戸市根本387-5 〒271-0077 (松戸市役所1階)	047-368-7621
056	松飛台支店	松戸市松飛台192-1 〒270-2214 (松飛台工業団地入口)	047-386-7111
039	馬橋支店	松戸市馬橋107 〒271-0051 (JR馬橋駅前)	047-341-2101
057	矢切支店	松戸市三矢小台3-2-1 〒271-0087 (上矢切バス停前)	047-365-2181
068	八柱支店	松戸市日暮1-3-1 〒270-2253 (新京成八柱駅・JR新八柱駅前)	047-385-3131

店舗外キャッシュコーナー

祝 北松戸駅前	JR北松戸駅東口駅前
千葉大学園芸学部	緑風会館内
祝 八ヶ崎	あずまバス停前
土 松戸市立病院	病院1階ロビー
祝 松戸東口	JR松戸駅東口前
祝 馬橋駅西口	馬橋駅西口マツモトキヨシ隣

南房総市

226	白浜支店	南房総市白浜町白浜2696-1 〒295-0102 (白浜バス停前)	0470-38-4111
227	千倉支店	南房総市千倉町北朝夷2798 〒295-0011 (北千倉バス停前)	0470-44-1511

ネットワーク等のご案内

228	和田支店	南房総市和田町和田403-1 (和田バス停前)	〒299-2704	0470-47-3311
-----	------	----------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
	千倉支所	支所入口左		
	南房総市役所	駐車場内		

茂原市

248	茂原支店	茂原市茂原365-1 (茂原銀座通り)	〒297-0026	0475-24-2111
-----	------	------------------------	-----------	--------------

252	茂原東支店	茂原市町保1-10 (JR茂原駅前)	〒297-0022	0475-24-6611
-----	-------	-----------------------	-----------	--------------

255	茂原南支店	茂原市千代田町2-3-2 (JR茂原駅南口千代田通り)	〒297-0023	0475-22-1855
-----	-------	--------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	カインズホーム茂原店	国道128号沿い店入口		
祝	イオン茂原店	駐車場側入口横		
祝	ホームマック茂原店	県道茂原線沿い店入口		
祝	茂原市役所	市役所正面ロータリー横		
祝	茂原ショッピングプラザ	ケーヨーD2入口横		

八街市

288	八街支店	八街市八街ほ238-37 (JR八街駅前通り)	〒289-1115	043-443-2011
-----	------	----------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	古谷プラザ	駐車場内		
祝	イオン八街店	1階入口前		
	八街市役所	市役所駐車場内		
祝	ランドマーク八街店	正面入口隣		

八千代市

035	大和田支店	八千代市大和田297-20 (京成大和田駅前通り)	〒276-0045	047-484-8111
-----	-------	------------------------------	-----------	--------------

041	勝田台支店	八千代市勝田台2-4-3 (京成勝田台駅前十字路)	〒276-0023	047-483-1311
-----	-------	------------------------------	-----------	--------------

112	新八千代支店	八千代市ゆりのき台4-1-10 (東葉高速鉄道八千代中央駅前)	〒276-0042	047-486-6111
-----	--------	------------------------------------	-----------	--------------

045	八千代支店	八千代市八千代台東1-1-10 (ユアエルム八千代台1階)	〒276-0032	047-483-2211
-----	-------	----------------------------------	-----------	--------------

048	八千代緑が丘支店	八千代市緑が丘1-1-1 (東葉高速鉄道八千代緑が丘駅前)	〒276-0049	047-450-1311
-----	----------	----------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	イオン八千代緑が丘ショッピングセンター	店1階駐車場脇		
祝	イトーヨーカドー八千代店	店1階		
祝	京成勝田台駅	駅地下通路売店街内		
祝	高津	高津団地ショッピングセンター内		
土	東京女子医科大学八千代医療センター	1階ロビー		
	八千代市役所	市役所1階入口右		
祝	八千代台ビル	ちばぎん証券八千代支店1階入口前		
祝	八千代台駅西口	八千代台駅西口ロータリー前		

四街道市

301	四街道支店	四街道市鹿渡2001-8 (JR四街道駅前通り)	〒284-0003	043-422-1511
-----	-------	-----------------------------	-----------	--------------

135	四街道南支店	四街道市和良比247-1 (JR四街道駅南口)	〒284-0044	043-432-4840
-----	--------	----------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	旭ヶ丘	旭ヶ丘商店街		
祝	イトーヨーカドー四街道店	店1階		
祝	MEGAドン・キホーテ四街道店	1階入口		
祝	四街道市役所	市役所入口隣		

安房郡

222	鋸南支店	安房郡鋸南町竜島847-1 (JR安房勝山駅前通り)	〒299-2118	0470-55-1611
-----	------	-------------------------------	-----------	--------------

夷隅郡

246	大多喜支店	夷隅郡大多喜町桜台63 (桜台三ツ角)	〒298-0213	0470-82-3111
-----	-------	------------------------	-----------	--------------

243	御宿支店	夷隅郡御宿町須賀505-6 (JR御宿駅前通り交差点)	〒299-5106	0470-68-2321
-----	------	--------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	おおたきショッピングプラザ	店1階		

印旛郡

293	安食支店	印旛郡栄町安食2170-20 (「ナリタヤ安食店」敷地内)	〒270-1516	0476-95-2111
-----	------	----------------------------------	-----------	--------------

297	酒々井支店	印旛郡酒々井町中央台1-29-7 (JR酒々井駅西側)	〒285-0922	043-496-1221
-----	-------	--------------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
	酒々井町役場	町役場駐車場入口隣		

香取郡

284	神崎支店	香取郡神崎町神崎本宿2065 (河岸通り)	〒289-0221	0478-72-2331
-----	------	--------------------------	-----------	--------------

281	笹川支店	香取郡東庄町笹川い679-3 (東庄交番100m先)	〒289-0601	0478-86-1125
-----	------	-------------------------------	-----------	--------------

264	多古支店	香取郡多古町多古2703 (仲町商店街沿い)	〒289-2241	0479-76-5111
-----	------	---------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
	多古町役場	町役場正面入口前		

山武郡

249	大網支店	山武郡大網白里町駒込444-1 (JR大網駅前通り)	〒299-3235	0475-72-1181
-----	------	-------------------------------	-----------	--------------

251	九十九里支店	山武郡九十九里町片貝3516-1 (西の下)	〒283-0104	0475-76-4171
-----	--------	---------------------------	-----------	--------------

262	横芝支店	山武郡横芝光町横芝1339 (JR横芝駅前通り)	〒289-1732	0479-82-1221
-----	------	-----------------------------	-----------	--------------

店舗外キャッシュコーナー				
祝	大網白里ショッピングセンター	センター1階		
	大網白里町役場	町役場入口		

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

● … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

九十九里町役場	町役場入口
祝 サビア横芝	店1階
祝 芝山町役場	町役場入口
祝 ベイシア大網白里店	店舗入口横
横芝光町役場	役場庁舎前

長生郡

247	長生郡一宮町一宮2956-1 〒299-4301 (国道128号沿い(別称大通り))
買	一宮支店
	0475-42-3611

店舗外キャッシュコーナー	
一宮町役場	町役場1階

東京都

017	千代田区岩本町3-10-1 〒101-0032 (岩本町交差点)
買現	秋葉原支店
	03-3863-2151

120	江戸川区中葛西5-34-13 〒134-0083 (東京メトロ東西線葛西駅前)
買現	葛西支店
	03-5675-4021

024	葛飾区金町6-2-1 〒125-0042 (ヴィナシス金町1階)
買	金町支店
	03-3607-4121

032	墨田区江東橋2-13-7 〒130-0022 (国道14号沿い)
買	錦糸町支店
	03-3633-7011

023	葛飾区新小岩1-53-10 〒124-0024 (朝日生命新小岩ビル2階)
買	小岩支店
	03-5662-9481

115	江戸川区篠崎町7-27-23 〒133-0061 (都営新宿線篠崎駅前)
買	篠崎支店
	03-5243-1501

020	新宿区西新宿2-4-1 〒163-0802 (新宿NSビル2階)
買	新宿支店
	03-3344-1661

123	足立区千住1-4-1 〒120-0034 (東京芸術センター1階)
買	千住支店
	03-5284-1051

018	中央区日本橋室町2-2-1 〒103-0022 (室町東三井ビルディング10階)
買	東京営業部
	03-3270-8351

124	江東区富岡2-1-9 〒135-0047 (永代通り沿いINV富岡ビル2階)
買	深川支店
	03-5639-2451

107	江戸川区南篠崎町2-10-7 〒133-0065 (都営新宿線瑞江駅前通り)
買	みずえ支店
	03-3698-8561

店舗外キャッシュコーナー		
祝	JR小岩駅南口	小岩駅南口サンロード沿い
祝	都営地下鉄船堀駅	都営地下鉄新宿線船堀駅改札前
祝	コレド室町	コレド室町1階

大阪府

401	大阪市中央区本町4-1-7 〒541-0053 (御堂筋北御堂隣)
買	大阪支店
	06-6261-3531

埼玉県

125	越谷市大成町5-401-1 〒343-0825 (JR越谷レイクタウン駅北口ロータリー)
買	越谷レイクタウン支店
	048-961-2101

133	三郷市谷中409-1 〒341-0032 (つくばエクスプレス三郷中央駅北側)
買	三郷中央支店
	048-953-8911

121	八潮市大字大瀬780-1 〒340-0822 (つくばエクスプレス八潮駅前ロータリー)
買現	八潮駅前支店
	048-994-4370

茨城県

128	神栖市神栖1-16-30 〒314-0143 (国道124号線沿い鹿島セントラルホテル向かい)
買現	神栖支店
	0299-95-5251

131	守谷市中央1-23-9 〒302-0115 (つくばエクスプレス守谷駅中央西口ロータリー前)
買現	守谷支店
	0297-46-1101

海外支店

451	ニューヨーク支店	TEL: 1-212-354-7777
	1133 Avenue of the Americas, 15th Floor, New York, N.Y.10036, U.S.A.	

452	香港支店	TEL: 852-2840-1222
	Unit 2510, One Pacific Place, 88 Queensway, Hong Kong	

454	ロンドン支店	TEL: 44-20-7315-3111
	3rd Floor, Regina House, 1 Queen Street, London EC4N 1SW, The United Kingdom	

海外駐在員事務所

上海駐在員事務所	TEL: 86-21-62780482
中華人民共和国 上海市延安西路2201號 上海国際貿易中心 707室	

シンガポール駐在員事務所	TEL: 65-6438-4525
50 Raffles Place, #10-06 Singapore Land Tower, Singapore 048623	

銀行代理店

銀行代理業者の原簿

本原簿については、銀行法第52条の60第1項及び同法施行規則第34条の64第1項の規定に基づくものです。
記

銀行代理業者の商号	東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 株式会社セブン銀行 代表取締役社長 二子石 謙輔		
銀行代理業の内容	(1) 預金又は定期積金等の受入れを内容とする契約の締結の代理又は媒介 (2) 資金の貸付け又は手形の割引を内容とする契約の締結の代理又は媒介 (3) 為替取引を内容とする契約の締結の代理又は媒介		
銀行代理業を営む営業所の名称及び所在地	千葉県千葉市中央区川崎町52番地7 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー蘇我店出張所	東京都江戸川区東葛西九丁目3番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー葛西店出張所	東京都葛飾区亀有3丁目49番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー亀有店出張所
銀行代理業の開始年月日	平成18年5月17日	平成21年12月7日	平成23年2月1日

振込専用支店として「ひまわり第一支店」「ひまわり第二支店」があります。なお、振込専用支店は、窓口業務などの取扱いはございません。

ネットワーク等のご案内

主な手数料一覧 (平成24年6月30日現在)

ATM利用手数料

下記手数料には、消費税相当額が含まれています。

1) 当行ATM-CD

	平日	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	19:00	21:00	23:00
当行カードによる 引出、振込、税金・各種料金払込	平日		105円		無料				105円	
	土曜・祝日								105円	
	日曜								105円	
提携カードによる引出、振込	平日		210円		105円				210円	
	土曜・日曜・祝日				210円					
	平日		210円		105円				210円	
ゆうちょ銀行カードによる引出	平日		210円		105円				210円	
	土曜		210円		105円				210円	
	日曜・祝日				210円					

*店舗によりご利用時間が異なります。*振込には別途振込手数料が必要となります。*引出にはカードローンの利用を含みます。
*常陽銀行、横浜銀行、東京都民銀行、武蔵野銀行、筑波銀行、山梨中央銀行をご利用の場合の手数料は、当行カードをご利用の場合と同一となります。

2) コンビニATM(E-net ATM・ローソンATM・セブン銀行ATM)

	平日	8:45	18:00	19:00	24:00
当行カードによる 引出・預入・振込	平日	210円	105円		210円
	土曜・祝日				210円
	日曜				210円

*店舗によりご利用時間が異なります。また、一部ATMが設置されていない店舗があります。*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日210円となります。*振込には別途振込手数料が必要となります。なお、当行キャッシュカードによる当行宛の振込はすべて当行本支店扱いとなります。*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。*法人カードによる預入はお取扱いしていません。

3) ゆうちょ銀行ATM-CD

	平日	0:30	8:45	18:00	19:00	23:30
当行カードによる引出	平日		210円	105円		210円
	土曜					210円
	日曜・祝日					210円

*店舗によりご利用時間が異なります。*日曜・祝日の19:00～翌日8:00まではご利用いただけません。*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

4) ビューアルutte(ビューカード)ATM

	平日	0:05	8:45	18:00	19:00	23:55
当行カードによる引出	平日		210円	105円		210円
	土曜・祝日					210円
	日曜					210円

*店舗によりご利用時間が異なります。*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日210円となります。
*カードローンはご利用いただけません。

5) イオン銀行ATM

	平日	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出	平日		210円		105円		210円
	土曜・日曜・祝日				210円		

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

6) 横浜銀行・東京都民銀行・常陽銀行・武蔵野銀行・筑波銀行・山梨中央銀行ATM

	平日	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出・振込	平日		105円		無料		105円
	土曜・日曜・祝日				105円		

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。*振込の際は、別途振込手数料がかかります。

振込手数料

(1件あたり)

利用区分		同一店宛	当行本支店宛	他行宛
窓口ご利用の場合	電信扱	3万円以上	420円	525円
		3万円未満	210円	315円
	文書扱	3万円以上	-	-
		3万円未満	-	-
ATMご利用の場合(キャッシュカード扱い)	電信扱	3万円以上	無料	210円
	3万円未満	無料	105円	210円
ATMご利用の場合(現金扱い)	電信扱	3万円以上	315円	315円
	3万円未満	105円	105円	420円
テレフォン banking、インターネット banking、モバイル banking(無人対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	無料
		3万円未満	無料	無料
テレフォン banking(オペレータ対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	210円
		3万円未満	無料	105円
エレクトロニック・banking(EB)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	315円
		1万円以上3万円未満	無料	105円
		1万円未満	無料	105円
		3万円以上	210円	315円
MT・FD ご利用の場合	電信扱	1万円以上3万円未満	105円	105円
		1万円未満	105円	105円

*キャッシュカードによるATMでのお振込には、別途ATM利用手数料が必要となります。

*[E-net ATM][ローソンATM][セブン銀行ATM]での当行キャッシュカードによる当行宛のお振込は、すべて当行本支店扱いとなります。

定額自動送金手数料

(1) 取扱手数料

1回	52.5円
----	-------

*[1回あたり手数料(消費税込)×送金回数]にて算出します(1円未満切り捨て)。

(2) 振込手数料

	同一店宛	当行本支店宛	他行宛
3万円以上	210円	210円	630円
3万円未満	105円	105円	420円

金利選択型住宅ローン(ベストチョイス21)繰上返済等手数料

	変動金利期間中	固定金利期間中	固定金利期間終了時
一部繰上返済	5,250円	21,000円	5,250円
全額繰上返済	5,250円	31,500円	5,250円
条件変更(上記以外)	5,250円	5,250円	5,250円
金利選択時の手数料	5,250円 (変動金利から固定金利に変更する場合のみ)		

両替機利用手数料

両替機利用カード	1枚	年間12,600円
----------	----	-----------

*両替機での包装硬貨へのご両替の際に、「両替機利用カード」が必要となります。

*紙幣・バラ硬貨へのご両替につきましては、無料でご利用いただけます(両替機利用カードは必要ございません)。

窓口両替手数料

(1件あたり)

両替枚数	1~49枚	50~1,000枚	1,001~2,000枚	2,001枚以上
手数料	無料	315円	630円	1,000枚毎に315円を加算

*お客さまがご持参された紙幣・硬貨の合計枚数とお持ち帰りになる紙幣・硬貨の合計枚数のいずれか多い方の枚数が対象となります。

*窓口での現金によるご預金のお引出しの際(集配金の際を含む)に金種をご指定される場合、ご指定の紙幣・硬貨の合計枚数に応じて、窓口での両替手数料と同額の手数料をお支払いいただきます。

*同一金種への交換(新券への交換、汚損した現金の交換、記念硬貨の交換を含む)につきましては、手数料は無料です。

手形・小切手帳発行手数料

一般当座小切手帳	1冊(50枚綴)	630円
約束手形帳・為替手形帳	1冊(50枚綴)	1,050円
ホームチェック	1冊(20枚綴)	315円
マル専約束手形	手形用紙(1枚)	525円
	取扱手数料(1契約)	3,150円

貸金庫・セーフティーケース手数料

種類	高さ	平日のみご利用できるタイプ			365日ご利用できるタイプ
		1ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払
自動貸金庫	6cm以下	1,365円	7,980円	9,870円	
	6cm超8cm以下	1,575円	9,240円	11,130円	
	8cm超10cm以下	1,785円	10,500円	12,390円	
	10cm超12cm以下	1,995円	11,760円	13,650円	
	12cm超16cm以下	2,415円	14,280円	16,170円	
	16cm超20cm以下	2,835円	16,800円	18,690円	
本貸金庫		年額 7,350円~62,160円			
簡易貸金庫		年額 9,450円			
セーフティーケース		年額 6,300円			
簡易セーフティーケース		1個1回 1,575円			

*365日ご利用できるタイプの使用料支払方法は、6ヵ月払のみです。

*コンサルティングプラザに設置されている自動貸金庫の使用料は平日タイプのもとなります。

代金取立手数料

(1通あたり)

同一交換*	本支店払	315円
	他行払	315円
県外交換*	本支店払	630円
	他行払	735円
個別取立	本支店払	735円
	他行払(普通扱)	945円
	他行払(至急扱)	1,050円

*窓口等で即時入金する3日券扱いの手形・小切手の取立については無料です。

ICキャッシュカード発行手数料

ICキャッシュカード(単体型)*	1枚	発行時1,050円
ICキャッシュ/クレジット一体型(スーパーカード一体型)		無料

*ポイントサービス「ひまわり宣言」による割引を実施しています。

発行・再発行手数料

自己宛小切手発行手数料	1枚	525円	
残高証明書発行手数料	1通	継続発行分	315円
		随時発行分	1,050円
		監査法人向	3,150円
再発行に関する手数料	通帳1冊	1,050円	
	キャッシュカード・ICキャッシュカード・ICローンカード・両替機利用カード・自動貸金庫ボックスカード	1,050円	

役員一覧 (平成24年6月28日現在)

取締役頭取
(代表取締役)
佐久間 英利

取締役専務執行役員
(代表取締役)
小池 哲也

取締役

取締役専務執行役員 **市原 克巳**
 取締役専務執行役員 **花島 恭一**
 取締役常務執行役員 **森本 昌雄**
 取締役常務執行役員 **大久保 壽一**
 取締役常務執行役員 **木村 理健**
 取締役常務執行役員 **久保 健徹**
 取締役執行役員 **野村 徹**

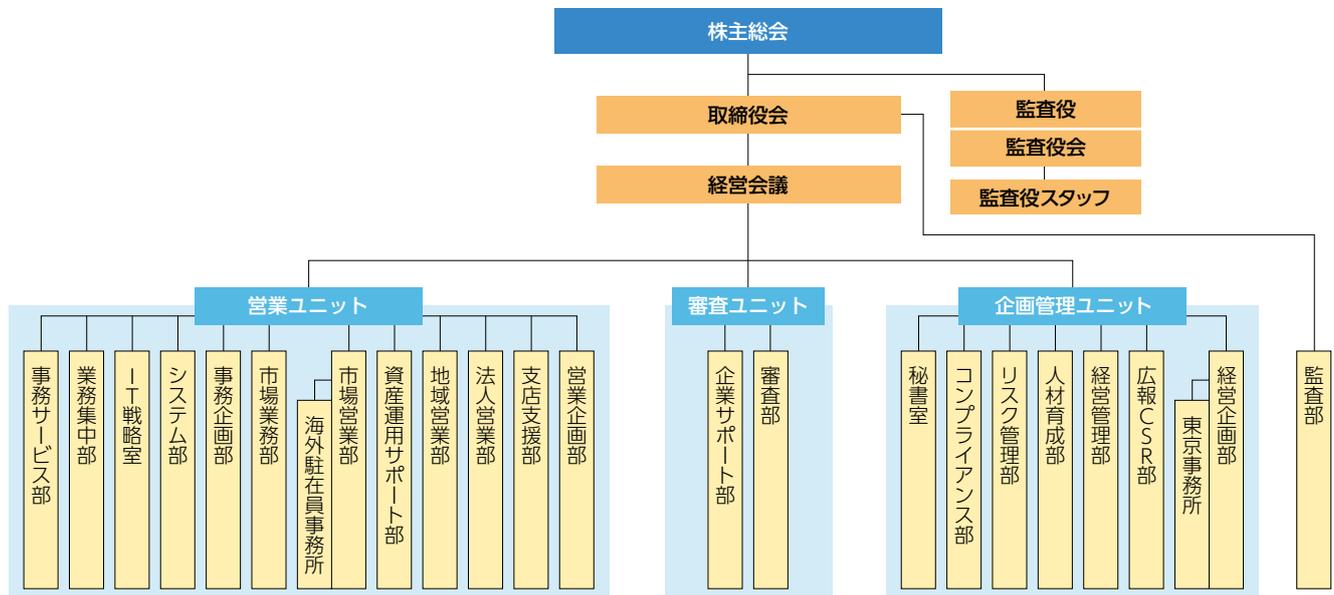
執行役員

執行役員 **吉野 裕**
 執行役員 **竹内 良典**
 執行役員 **波多野 彰一**
 執行役員 **鈴木 昌広**
 執行役員 **太田 雅美**
 執行役員 **杉山 雅明**
 執行役員 **谷口 英治**
 執行役員 **池田 知行**
 執行役員 **大和 久雅弘**

監査役

常勤監査役 **野澤 務**
 常勤監査役 **猿橋 幸男**
 常勤監査役 **瀬尾 純一郎**
 非常勤監査役 **丸山 進雄**
 非常勤監査役 **白戸 章雄**

組織図 (平成24年6月28日現在)



本誌 別冊

本誌 別冊

単体情報 銀行法施行規則第19条の2

1. 概況及び組織に関する事項		
(1) 経営の組織	51	31
(2) 大株主一覧		
(3) 役員	51	
(4) 店舗一覧	41~48	
2. 主要な業務の内容	39	
3. 主要な業務に関する事項		
(1) 事業の概況		1~4
(2) 主要な経営指標の推移		4
経常収益、経常利益又は経常損失、当期純利益又は当期純損失、資本金及び発行済株式の総数、純資産額、総資産額、預金残高、貸出金残高、有価証券残高、単体自己資本比率、配当性向、従業員数、信託報酬、信託財産額、信託勘定貸出金残高、信託勘定有価証券残高		
(3) 業務に関する指標		
① 主要な業務の状況を示す指標		
ア. 業務粗利益・業務粗利益率		33
イ. 資金運用収支、役務取引等収支等		33
ウ. 資金運用勘定・調達勘定の平均残高等、資金利ざや	33、46	
エ. 受取利息・支払利息の増減		34
オ. 経常利益率		46
カ. 当期純利益率		46
② 預金に関する指標		
ア. 預金科目別残高		35
イ. 定期預金の残存期間別残高		35
③ 貸出金等に関する指標		
ア. 貸出金残高		36
イ. 貸出金の残存期間別残高		37
ウ. 貸出金、支払承諾見返の担保別内訳		38
エ. 貸出金使途別内訳		38
オ. 貸出金業種別内訳		36
カ. 中小企業等向け貸出金		37
キ. 特定海外債権残高		38
ク. 預貸率		46
④ 有価証券に関する指標		
ア. 商品有価証券の種類別平均残高		39
イ. 有価証券の種類別の残存期間別残高		40
ウ. 有価証券種類別残高		39
エ. 預証率		46
⑤ 信託業務に関する指標		
ア. 信託報酬		4
イ. 信託財産額		4
ウ. 信託勘定貸出金残高		4
エ. 信託勘定有価証券残高		4
オ. 信託財産残高表		46
4. 業務運営に関する事項		
(1) リスク管理の体制	33~38	
(2) 法令遵守の体制	29、30	
(3) 指定紛争解決機関の名称	1	

5. 財産の状況に関する事項		
(1) 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書		25~31
(2) リスク管理債権額	14	38
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権		
(3) 自己資本の充実の状況		32、49~70、89~106
(4) 時価等情報		
① 有価証券の時価等情報		41、42
② 金銭の信託の時価等情報		43
③ デリバティブ取引情報		44、45
(5) 貸倒引当金期末残高及び期中増減額		37
(6) 貸出金償却額		38
(7) 会社法による会計監査人の監査		25
(8) 金融商品取引法に基づく監査証明		25
(9) 単体自己資本比率の算定に関する外部監査		32
(10) 重要な後発事象		31
6. 報酬等に関する事項		107~109
金融機能の再生のための緊急措置に関する法令施行規則第6条		
資産の査定の公表	13、14	38
正常債権、要管理債権、危険債権並びに破産更生債権及びこれらに準ずる債権		
連結情報 銀行法施行規則第19条の3		
1. 銀行及び子会社等の概況に関する事項		
(1) 主要な事業の内容、組織の構成	39、40、51	5
(2) 子会社等に関する情報	40	5
名称、所在地、資本金、業務内容、設立年月日、当行議決権比率、子会社等議決権比率		
2. 銀行及び子会社等の主要な業務に関する事項		
(1) 事業の概況		1~3
(2) 主要な経営指標の推移		2
経常収益、経常利益又は経常損失、当期純利益又は当期純損失、包括利益、純資産額、総資産額、連結自己資本比率		
3. 銀行及び子会社等の財産の状況に関する事項		
(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書		6~14
(2) リスク管理債権額	14	16
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権		
(3) 自己資本の充実の状況		15、49~88
(4) セグメント情報		16
(5) 会社法による会計監査人の監査		6
(6) 金融商品取引法に基づく監査証明		6
(7) 連結自己資本比率の算定に関する外部監査		15
(8) 重要な後発事象		14
4. 報酬等に関する事項		107~109

株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2
TEL.043-245-1111 (代表)

<http://www.chibabank.co.jp/>

平成24年7月発行



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。

